



ULIZA Player (Android/iOS)

ユーザーガイドv2.22.0

はじめに

本書ではULIZA Player (Android/iOS)の仕様を記載します。

用語集

本書で使用する表記を説明します。

Adaptive Streaming

マルチビットレートのコンテンツを、ネットワークの状況に応じて切り替えるストリーミング配信の技術です。

AirPlay

AirPlay自体、またはビデオをAirPlay端末へ出力する機能です。

Cast

Google Cast対応端末上のGoogle Cast Receiverで再生することです。

DASH(Widevine)

DRMにWidevineを用いるDASHの配信方式です。

DVR

シーク可能なLIVEのストリーミングです。

FCM登録トークン

プッシュ通知を利用する際の端末を識別する為の情報です。

Firebase

Google社が提供するモバイルおよびWebアプリ開発プラットフォームです。Firebaseコンソールで各種操作を行えます。

Firebaseコンソール

Firebaseが提供しているコンソールです。

コンソール上から設定やFirebaseの機能が使用できます。

Firebase Cloud Messaging (FCM)

Firebaseのソリューションの一つです。

プッシュ通知をAndroid/iOSアプリに送信します。

Firebase Notifications

Firebase Cloud Messaging上に構築されたソリューションです。

Firebaseコンソールよりプッシュ通知を送信することができます。

FCM登録トークン

Firebase上で端末を一意に特定するためのトークンです。

Android/iOSアプリをFCMに登録するときに、端末の登録トークンが払い出されます

Google Cast Sender

コンテンツをGoogle Cast ReceiverへCastしたりCast中のコンテンツを操作する機能、またはその機能を持つアプリです。

iOS

Apple社が提供するOSです。iPadOSについて特段の記述がない限り、iPadOSも含まれます。

LIVE

リアルタイムに配信するストリーミングです。

QuickTime Playerによるムービー収録

Lightningケーブル等で端末とMacを接続した状態で、QuickTime Playerのムービー収録を実行することです。

Segment Template

DASHのフォーマットの1つです。ISO/IEC 23009-1:2014に規定されています。

ULIZA Video Analytics (Cloud)連携

ULIZA Video Analytics (Cloud)と連携し、視聴状況や視聴時の操作をトラッキングする機能です。

URL

インターネット上のリソースの場所を特定するための文字列です。プレイヤーはURLエンコードをRFC2396で行います。また、RFC2396もしくはRFC3986でURLエンコードされたURLを受け付けます。

VAST

IABが提供する広告の規格です。

VMAP

IABが提供する広告の規格です。

VOD

ビデオオンデマンド型のストリーミングです。

WebVTT

主に字幕用のデータフォーマットです。

Widevine

Google社が提供するDRMです。

アプリバー

AndroidのアプリバーおよびiOSのナビゲーションバーの総称です。

一時停止状態

一時停止している状態です。再生状態は含みません。

インテント起動

Androidの暗黙的インテント起動およびiOSのスキーム起動の総称です。

インテント起動パラメータ

インテント起動する時のパラメータの指定方法の総称です。インテント起動パラメータ (initparams) 、インテント起動パラメータ (remoteparams) およびインテント起動パラメータ (querystring) があります。

インテント起動パラメータ (initparams)

インテント起動パラメータの1つです。指定方法はインテント起動 (動画再生) を参照してください。

インテント起動パラメータ (querystring)

インテント起動パラメータの1つです。指定方法はインテント起動 (動画再生) を参照してください。

インテント起動パラメータ (remoteparams)

インテント起動パラメータの1つです。指定方法はインテント起動 (動画再生) を参照してください。

インライン再生

動画表示領域とWebView (インラインWebView) を組み合わせて再生すること、またはその機能です。

オーバーレイWebView

以下の機能、及びオーバーレイ表示するWebViewを示します。

- オーバーレイWebView表示機能
- プレイヤー外部連携機能

外部アプリ

端末にインストールされているプレイヤー以外のアプリです。

拡大表示

映像を拡大 (拡大した後の縮小および移動) すること、またはその機能です。

広告

広告自体、または広告を挿入する機能です。

広告再生ポジション

リニア広告を再生する位置です。

後方シーク

過去方向へのシークです。

コントローラー

コントローラー (プレイヤー) およびコントローラー (広告) です。

コンパニオン広告

動画表示領域外に表示する静止画の広告です。

再生完了

ポストロールが設定されている場合はポストロールの再生終了後です。

再生終了

ポストロールが設定されている場合はポストロールの再生開始前です。

再生状態

再生している状態です。一時停止状態は含みません。

再生速度

プレイヤーが再生するコンテンツの速度です。

再生中

再生開始後の状態です。再生状態、一時停止状態、シーク中を含みます。

シークプレビュー

プレビュー自体、またはプレビューを表示する機能です。

字幕

字幕自体、または字幕を表示する機能です。

進む／戻る

進む／戻るボタンの押下により前方シークもしくは後方シークすること、またはその機能です。

前方シーク

未来方向へのシークです。

ダウンロード再生

プレイヤーの動画ダウンロード機能を使用してダウンロードしたコンテンツをローカル再生すること、またはその機能です。

チケット

ライセンス取得をセキュアに行うために用いるワンタイムトークンです。

通知領域

Androidのステータスバーと通知パネル、およびiOSの通知センターを指します。

通知アイコン

通知領域に表示されるアイコンを指します。

デバイス識別子

各種ビーコンに用いるクライアントを識別する文字列です。

動画メタデータ

ダウンロードするコンテンツの情報です。タイトル等の情報を含みます。

倍速再生

指定した再生速度で再生すること、またはその機能です。

パッケージ名

Androidのpackage nameおよびiOSのBundle Identifierの総称です。

ビーコン

プレイヤー固有の視聴状況や視聴時の操作をトラッキングする機能です。

ビデオID

コンテンツを識別する文字列です。

プリロール

本編の再生を開始する前に再生するリニア広告です。

プレイヤー

ULIZA Player (Android/iOS)です。

ポストロール

本編の再生終了後に再生するリニア広告です。

ミッドロール

本編の再生中に再生するリニア広告です。

メディアコンテンツ

マルチメディアコンテンツの略称です。プレイヤーが対応するメディアコンテンツは、映像と音声から構成されるコンテンツです。

ユーザーオプトアウト

ULIZA Video Analytics (Cloud)を無効化すること、またはその機能です。

ライセンス

DRMで保護されたコンテンツを再生するためのデータです。

リニア広告

本編の再生を開始する前、再生中、再生を完了した後に再生する動画広告です。VPAID広告は非サポートです。

レジューム再生

前回動画の再生を中断した位置から再生を再開すること、またはその機能です。

ローカル再生

端末内に保存されたコンテンツを再生すること、またはその機能です。

参考資料

- [ULIZA Player \(Android/iOS\)検証結果](#)
- [ULIZA Google Cast概要](#)

システム要件

サポートするプレイヤーのバージョンは、直近3マイナーバージョンです。例えば、最新のバージョンがv2.18.0の場合は、v2.16.0からv2.18.0をサポート対象とします。

プレイヤーのシステム要件は以下の通りです。

- Android 8.x～15が搭載されたスマートフォン、タブレット、Android TV
- iOS 16.x～18.2が搭載されたスマートフォン、iPadOS 16.x～18.2が搭載されたタブレット
- Fire OS 7～8が搭載されたFire TV

※ 各機種の検証結果は「ULIZA Player (Android/iOS)検証結果」を参照してください。

サーバーシステム要件

使用する通信プロトコルは、HTTPSを推奨します。

Widevine Adaptive Streaming

プレイヤーは、HTTP/1.1に規定されるbyte-rangeリクエストを用いて、Widevine独自方式のHTTPストリーミングを受信します。HTTPストリーミングを配信するCDNは、HTTP/1.1に準拠している必要があります。

HTTP Live Streaming (HLS)

プレイヤーは、HTTP Live Streamingの仕様に則したコンテンツのストリーミングを受信します。

MP4プログレッシブストリーミング

プレイヤーは、HTTP/1.1に規定されるbyte-rangeリクエストを用いてHTTPストリーミングを受信します。HTTPストリーミングを配信するCDNは、HTTP/1.1に準拠している必要があります。

ダウンロード

プレイヤーは、DASH(Widevine)コンテンツまたはDASH(Clear)コンテンツのダウンロード時、HEADメソッドを用いて受信するファイルサイズをCDNに要求します。DASH(Widevine)コンテンツまたはDASH(Clear)コンテンツを配信するCDNは、HEADメソッドをサポートし、ファイルサイズを正しく返却する必要があります。

機能

プレイヤーは、アプリ形式（以下、アプリ）およびライブラリ形式（以下、SDK）で提供されます。

機能	アプリ	SDK
インテント起動（動画再生）	○	○
環境変数取得	○	○
UI	○	○
インライン再生	○	○
セッションの引継ぎ	○	○
ライセンス制御	○	○
耐タンパ性	○	○
外部出力／録画制御	○	○
ビーコン	○	○
デバイス識別子	○	○
独自UserAgent	○	○
広告挿入	○	○
多言語切り替え	○	○
ULIZA Video Analytics (Cloud)連携	○	○
シークプレビュー	○	○
拡大表示	○	○
倍速再生	○	○
オーバーレイWebView	○	○
字幕	○	○
進む／戻る	○	○
バックグラウンド再生	○	○
外部アプリ起動	○	○
初回動画再生通知	○	○
キーマッピング	○	○
次前動画切り替え	○	○
マルチタスク	○	○
画面遷移	○	
インテント起動（画面遷移）	○	
インテント起動（WebView起動）	○	
テーマカラー	○	

機能	アプリ	SDK
アプリバー表示／サイドメニュー表示	○	
動画ダウンロード	○	
強制画面遷移	○	
ULIZA Google Cast Sender	○	
プッシュ通知	○	
ユニバーサルリンク	○	
初回起動通知	○	
JavaScriptインターフェイス	○	

対応メディアコンテンツ

プレイヤーが対応するメディアコンテンツは、映像と音声から構成されるコンテンツを指します。映像のみ、音声のみのコンテンツはサポートの対象外とします。プレイヤーがサポートするメディアコンテンツと配信方式は以下の通りです。

DASH(Widevine)コンテンツ

Widevine DRMによって暗号化されたMPEG-DASHコンテンツです。

- VOD（ローカル再生可）
- LIVE

※ 機種種の性能によっては解像度の大きいDASH(Widevine)コンテンツの再生に失敗する場合があります。

DASH(Clear)コンテンツ

非暗号のMPEG-DASHコンテンツです。

- VOD（ローカル再生可）
- LIVE

※ DASH(Widevine)およびDASH(Clear)のコンテンツは、以下の条件を満たす必要があります。

- ISO Base media file format On Demand profileであること。
- LIVEコンテンツについて
プレイヤー（Android）は、セグメント位置を示す識別子(\$Number\$)、もしくは時間を示す識別子(\$Time\$)をURLに含むSegment Templateであること。
プレイヤー（iOS）は、セグメント位置を示す識別子(\$Number\$)をURLに含むSegment Templateであること。

HLSコンテンツ

HTTP Live Streamingの仕様に基づいたコンテンツです。

- VOD（ローカル再生可）
- LIVE
- DVR

MP4コンテンツ

非暗号のMP4コンテンツです。

- VOD（ローカル再生可）

機能（アプリとSDKで利用可能）

インテント起動（動画再生）

プレイヤーは、暗黙的インテントにより起動し、与えられたパラメータで動画の再生を開始できます。

インテント起動用URL

```
<scheme>://<cdn_domain>/<content_path>?<query_string>
```

URLの要素は以下の通りです。

<scheme>

インテント起動用URLスキーム

<cdn_domain>

CDNのドメイン

<content_path>

メディアコンテンツのパス

再生するメディアコンテンツのリソースへのアクセスにクエリパラメータを設定する必要がある場合、インテント起動パラメータのvideoqueryを用い設定してください。

<query_string>

インテント起動パラメータ

「メディアコンテンツのパス」は再生するメディアコンテンツに応じた適切な拡張子としてください。

- HLSコンテンツ
拡張子が".m3u8"
- MP4コンテンツ
拡張子が".mp4"
- DASH(Widevine)コンテンツ, DASH(Clear)コンテンツ
拡張子が".mpd"

インテント起動のアクション

Androidの場合、インテント起動のアクションはACTION_VIEWを指定してください。

インテント起動パラメータ

プレイヤーにパラメータを指定する方法は3通りあります。これらを総称してインテント起動パラメータと呼びます。

- インテント起動パラメータ (initparams)
インテント起動パラメータ"initparams"に各パラメータをまとめたJSON形式の文字列を指定します。
- インテント起動パラメータ (remoteparams)
インテント起動パラメータ"remoteparamsurl"にJSONファイルのURLを指定します。JSONの書式はインテント起動パラメータ (initparams) と同様です。
- インテント起動パラメータ (querystring)
インテント起動用URLの<query_string>で各パラメータ (initparams、remoteparamsを除く) を指定します。インテント起動パラメータ (querystring) は非推奨です。

指定方法の優先度は記載の順に高く、優先度の高いパラメータが指定されている場合、優先度の低いパラメータを無視します。以下に各インテント起動パラメータを記載します。

インテント起動パラメータ (initparams/remoteparams)

インテント起動パラメータ (initparams/remoteparams) の設定項目は以下の通りです。

videoId: 文字列

ビデオID

使用可能な文字列は、半角英数および記号`_`です。以下の用途に使用します。

- ライセンス取得 (DASH(Widevine))
- コンテンツダウンロード

sessionId: 文字列

セッションID

mode: 文字列

配信モード

- streaming : ストリーミング配信
- download : ダウンロードもしくはダウンロードしたコンテンツの再生

デフォルト値 : streaming

protocol: 文字列

コンテンツリソースへアクセスする際のプロトコル

- https
- http

デフォルト値 : https

videoQuery: 文字列

コンテンツリソースへのアクセスに必要なパラメータ
クエリ文字列形式で指定してください。

startPosition: 数値

再生開始位置 (秒)

ストリーミング配信の場合にのみ利用します。0以上の値を指定してください。

デフォルト値 : 0

title: 文字列

コンテンツタイトル

文字コードはUTF-8としてください。

playerControl: 数値

表示制御フラグ

プレイヤーのコントロール部分 (タイトル、シークバーなど) を制御 (表示 / 非表示など) するために使用します。1が指定された場合、シークバーを非表示にします。

デフォルト値 : 0

deviceId: 文字列

デバイス識別子

プレイヤーが用いるデバイス識別子を指定する場合に使用します。詳細はデバイス識別子を参照してください。

closePlayer: 数値

プレイヤー終了フラグ

インライン再生時、動画の再生が終了した際にプレイヤーを終了させる場合に使用します。1が指定された場合、動画の再生が終了した際にプレイヤーを終了し、自動で動画再生開始前の画面に戻ります。

デフォルト値 : 0

extViewUrl: 文字列 (URL)

インライン再生時にインラインWebViewで表示するURL

このパラメータが指定された場合はインライン再生を行い、指定されていない場合はフルスクリーン再生を行います。詳細はインライン再生を参照してください。

keySystem: Object

ライセンス設定

.ticket: 文字列

チケット

ライセンスを取得する際のワンタイムトークンとして使用します。

beacon: Object

ビーコン設定

.params: 文字列

ビーコン送信時に付与する固定パラメータ
クエリ文字列形式で指定してください。

googleCast: Object

Cast設定

.castVidEoid: 文字列

CastビデオID

ULIZA Google Cast Senderにおいて、Castするコンテンツ情報を取得するための識別子として使用します。CastビデオIDが含まれない場合はwvstreamid（ビデオID）で指定された値をCastビデオIDとして使用します。

advertising: Object

広告設定

.url: 文字列 (URL)

VMAP取得用URL

URLに特定の文字列が含まれている場合、その文字列を適切に変換したURLでVMAPを取得します。詳細はデバイス識別子を参照してください。

.midrollMax: 数値

ミッドロール最大再生数

ミッドロール再生数を制御する場合に使用します。0以上の値を指定してください。詳細は広告挿入を参照してください。

デフォルト値：1

videoAnalytics: Object

ULIZA Video Analytics (Cloud)カスタムデータ

詳細はULIZA Video Analytics (Cloud)連携を参照してください。

.enable: 真偽値

.trackingId: 文字列

.userId: 文字列

.contentName: 文字列

.contentType: 文字列

.contentCategory: 文字列

.takeOverSession: 真偽値

seekPreview: Object

シークプレビュー用のパラメータ

詳細はシークプレビューを参照してください。

.url: 文字列 (URL)

enlargement: Object

拡大表示用のパラメータ

詳細は拡大表示を参照してください。

.enable: 真偽値

.maxRate: 数値

100以上700以下の値を指定してください。

playbackRate: Object

倍速再生用のパラメータ

詳細は倍速再生を参照してください。

.values: 文字列の配列

overlayWebView: Object

オーバーレイWebView用のパラメータ

詳細はオーバーレイWebViewを参照してください。

.url: 文字列 (URL)

.visibility: 文字列

.registerCallback: 文字列

subtitles: Object

字幕用のパラメータ
詳細は字幕を参照してください。

.src: Object

.label: 文字列

.url: 文字列

.fontFamily: 文字列の配列

.color: 文字列の配列

.backgroundColor: 文字列の配列

backgroundPlayback: Object

バックグラウンド再生設定

.disable: 数値

バックグラウンド再生無効化フラグ
バックグラウンド再生を無効にする場合に使用します。1が指定された場合、バックグラウンド再生を無効化します。
デフォルト値：0

playlist: Object

次前動画用のパラメータ

previousUrl: 文字列 (URL)

前動画を再生するためのインテント起動用URL
詳細は次前動画切り替えを参照してください。

nextUrl: 文字列 (URL)

次動画を再生するためのインテント起動用URL
詳細は次前動画切り替えを参照してください。

以下にインテント起動パラメータ (initparams/remoteparames) の例を示します。

例)

```
{
  "videoId": "videoId",
  "sessionId": "sessionId",
  "mode": "streaming",
  "protocol": "https",
  "videoQuery": "videoQuery",
  "startPosition": 10,
  "title": "title",
  "playerControl": 0,
  "deviceId": "deviceId",
  "closePlayer": 1,
  "extViewUrl": "https://host.foo.com/",
  "keySystem": {
    "ticket": "ticket"
  },
  "beacon": {
    "params": "key1=val"
  },
  "googleCast": {
    "castVideoId": "castVideoId"
  },
  "advertising": {
    "url": "https://host.foo.com/vmap.xml",
    "midrollMax": 2
  },
  "videoAnalytics": {
    "enable": true,
    "trackingId": "00000000-0000-0000-0000-000000000000",
    "userId": "user_id",
  }
}
```

json

```

    "contentName": "content_name",
    "contentTitle": "content_title",
    "contentCategory": "content_category",
    "takeOverSession": true
  },
  "seekPreview": {
    "url": "https://host.foo.com/seekpreview/content01_preview_list.jpeg"
  },
  "enlargement": {
    "enable": true,
    "maxRate": 700
  },
  "playbackRate": {
    "values": [0.5,1.0,1.6,2.0]
  },
  "overlayWebView": {
    "url": "https://www.foo.com/aaa/bbb/top.html",
    "visibility": "visible",
    "registerCallback": "onEvent"
  },
  "subtitles": {
    "src": [
      {
        "label": "jpn",
        "url": "https://www.foo.com/jpn.vtt"
      },
      {
        "label": "eng",
        "url": "https://www.foo.com/eng.vtt"
      }
    ],
    "font_family": ["monospace"],
    "color": ["0xffffffff"],
    "background_color": ["0x1a1a1acc"]
  },
  "backgroundPlayback": {
    "disable": 0
  },
  "playlist": {
    "previousUrl": "customscheme://host.foo.com/path/contet1.mp4",
    "nextUrl": " customscheme://host.foo.com/path/contet3.mp4"
  }
}

```

インテント起動パラメータ (querystring)

インテント起動パラメータ (querystring) の設定項目は以下の通りです。

initparams: 文字列 (JSON)

インテント起動パラメータ (initparams)
2083文字以内で指定してください。URLエンコードしてください。

remoteparamsurl: 文字列 (URL)

インテント起動パラメータ (remoteparams) のURL
各パラメータをまとめたjsonファイルのパス。URLエンコードしてください。

wvstreamid: 文字列

インテント起動パラメータ (initparams/remoteparames) のvideoidを参照してください。使用可能な文字列は、半角英数および記号`_`です。

sid: 文字列

インテント起動パラメータ (initparams/remoteparames) のsessionIdを参照してください。

mode: 文字列

インテント起動パラメータ (initparams/remoteparames) のmodeを参照してください。

protocol: 文字列

インテント起動パラメータ (initparams/remoteparames) のprotocolを参照してください。

videoquery: 文字列

Intent起動パラメータ (initparams/remoteparames) のvideoQueryを参照してください。クエリ文字列形式で指定してください。URLエンコード※してください。

start: 数値

Intent起動パラメータ (initparams/remoteparames) のstartPositionを参照してください。0以上の値を指定してください。

title: 文字列

Intent起動パラメータ (initparams/remoteparames) のtitleを参照してください。URLエンコードしてください。

playercontrol: 数値

Intent起動パラメータ (initparams/remoteparames) のplayerControlを参照してください。

deviceid: 文字列

Intent起動パラメータ (initparams/remoteparames) のdeviceIdを参照してください。

closeplayer: 数値

Intent起動パラメータ (initparams/remoteparames) のclosePlayerを参照してください。

extviewparams: 文字列 (URL)

Intent起動パラメータ (initparams/remoteparames) のextViewUrlを参照してください。URLエンコードしてください。

ticket: 文字列

Intent起動パラメータ (initparams/remoteparames) のticketを参照してください。

beaconparams: 文字列

Intent起動パラメータ (initparams/remoteparames) のbeacon->paramsを参照してください。クエリ文字列形式で指定してください。URLエンコード※してください。

castvideoid: 文字列

Intent起動パラメータ (initparams/remoteparames) のgoogleCast->castVideoidを参照してください。

aduri: 文字列 (URL)

Intent起動パラメータ (initparams/remoteparames) のadvertising->urlを参照してください。URLエンコードしてください。

midrollmax: 数値

Intent起動パラメータ (initparams/remoteparames) のadvertising->midrollMaxを参照してください。0以上の値を指定してください。

seekpreview: 文字列 (JSON)

Intent起動パラメータ (initparams/remoteparames) のseekPreviewを参照してください。URLエンコードしてください。

enlargement: 文字列 (JSON)

Intent起動パラメータ (initparams/remoteparames) のenlargementを参照してください。URLエンコードしてください。

playbackrates: 文字列 (JSON)

Intent起動パラメータ (initparams/remoteparames) のplaybackRateを参照してください。URLエンコードしてください。

overlaywebview: 文字列 (JSON)

Intent起動パラメータ (initparams/remoteparames) のoverlayWebViewを参照してください。URLエンコードしてください。

subtitle: 文字列 (JSON)

Intent起動パラメータ (initparams/remoteparames) のsubtitlesを参照してください。URLエンコードしてください。

disablebackgroundplayback: 数値

Intent起動パラメータ (initparams/remoteparames) のbackgroundPlayback->disableを参照してください。

previousUrl: 文字列 (URL)

Intent起動パラメータ (initparams/remoteparames) のpreviousUrlを参照してください。URLエンコードしてください。

nextUrl: 文字列 (URL)

Intent起動パラメータ (initparams/remoteparames) のnextUrlを参照してください。URLエンコードしてください。

(※) : 各key/value ("="を除く) は、それぞれURLエンコードされている必要があります。

例)

beaconparamsにkey1=%92l1 ("値1"をURLエンコードした文字列) を含める場合

※ 他パラメータは省略

```
customscheme://host.foo.com/path/contet.wvm?beaconparams=key1%3d%2592l1
```

上記beaconparamsの場合、以下のビーコンを送信します。

```
https://host.foo.com/path/beacon.php?key1=%92l1
```

環境変数取得

プレイヤーは、インテント起動によりインスタンスが生成された場合、環境変数取得URLから環境変数ファイルをダウンロードし環境変数を取得します。環境変数ファイルから取得した環境変数は、そのインスタンスにおいて、プレイヤーにハードコードされた環境変数を上書きします。

リクエスト

```
GET <envurl>?<query_string>
```

URLの要素は以下の通りです。

<envurl>

プレイヤーにハードコードされた環境変数ファイルのURL

<query_string>

送信パラメータ

送信パラメータは以下の通りです。

sid: 文字列

セッションID

レスポンス

環境変数取得URLでダウンロードできる環境変数ファイルは、以下の値を指定できます。JSON形式の文字列で指定されている必要があります。

wvdrmserver2: 文字列 (URL)

DASH(Widevine)コンテンツライセンス要求URL (License Proxy Server、またはCMS/Portal)

homepage: 文字列 (URL)

WebViewで表示するデフォルト画面のURL

logapi: 文字列 (URL)

ビーコン送信URL (クエリ文字列を除く)

loginpage: 文字列 (URL)

WebViewで表示するログインページURL

metaapi: 文字列 (URL)

動画メタデータ取得URL (クエリ文字列を除く)
ダウンロードの場合にのみ利用します。

ticketapi2: 文字列 (URL)

DASH(Widevine)コンテンツライセンスコントローラーURL (クエリ文字列を除く)
DASH(Widevine)コンテンツの全ての配信方式の再生において利用します。

delapi: 文字列 (URL)

動画削除通知URL (クエリ文字列を除く)
ダウンロードの場合にのみ利用します。

googlecast_ulizareceiver_config: 文字列 (URL)

Receiver設定情報取得APIのURL
ULIZA Google Cast Senderでのみ利用します。

googlecast_mediainfoapi: 文字列 (URL)

Cast情報取得APIのURL
ULIZA Google Cast Senderでのみ利用します。

以下にレスポンスの例を示します。

例)

```
{
  "wvdrmserver2": "https://host.foo.com/api/license_dash.php",
  "homepage": "https://host.foo.com/api/index.php",
  "logapi": "https://host.foo.com/api/beacon.php",
  "loginpage": "https://host.foo.com/api/login.php",
  "metaapi": "https://host.foo.com/api/meta.php",
  "ticketapi2": "https://host.foo.com/api/ticket_dash.php",
  "delapi": "https://host.foo.com/api/delete.php",
  "googlecast_ulizareceiver_config": "https://host.foo.com/api/cast_config.php",
  "googlecast_mediainfoapi": "https://host.foo.com/api/cast_mediainfo.php"
}
```

UI

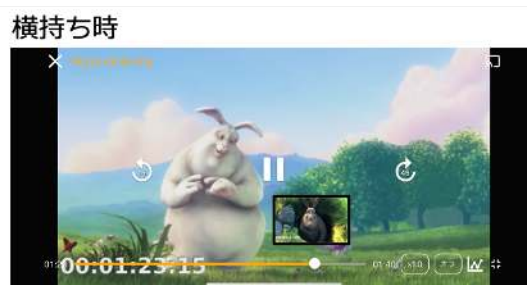
プレイヤーUI

プレイヤーの画面イメージは以下の通りです。

表示項目 Android



表示項目 iOS



動画表示領域

動画を表示する領域です。

Castボタン

Castの処理を開始します。

詳細はULIZA Google Cast Senderを参照してください。

戻るボタン

再生位置が固定秒数戻ります。

詳細は進む／戻るを参照してください。

再生／一時停止ボタン

再生／一時停止を切り替えます。

リプレイボタン

リプレイします。

詳細はリプレイUIを参照してください。

進むボタン

再生位置が固定秒数進みます。

詳細は進む／戻るを参照してください。

縦持ち通常表示ボタン

縦向きレイアウトに切り替えます。

ユーザーオプトアウトボタン

ユーザーオプトアウト機能の有効／無効を切り替えます。

詳細はULIZA Video Analytics (Cloud)連携を参照してください。

字幕ボタン

字幕を表示／非表示または、言語を切り替えます。

詳細は字幕を参照してください。

倍速切り替えボタン

再生速度を変更します。

詳細は倍速再生を参照してください。

尺

コンテンツの尺を表示します。

シークプレビュー

シーク先を示すプレビューを表示します。

詳細はシークプレビューを参照してください。

シークバー

つまみをスライドするとシークします。

再生位置

コンテンツの再生位置を表示します。

タイトル

コンテンツのタイトルを表示します。

戻る（閉じる）ボタン

プレイヤーを終了します。

横持ち拡大表示ボタン

横向きのレイアウトに切り替えます。

インラインWebView

Webページを表示します。

詳細はインライン再生を参照してください。

補足

上記のパーツを総称してプレイヤーUIと呼びます。

プレイヤーUIのうち、以下を除いたパーツを総称してコントローラー（プレイヤー）と呼びます。

- 動画表示領域
- インラインWebView

操作

ボタンとシークバー以外で可能な操作は以下の通りです。

タップ

コントローラー（プレイヤー）を表示／非表示、またはオーバーレイWebViewを表示します。
オーバーレイWebViewの詳細はオーバーレイWebViewを参照してください。

ダブルタップ

映像を拡大／縮小します。
詳細は拡大表示を参照してください。

ロングタップ

再生／一時停止を切り替えます。

左スワイプ

再生位置が固定秒数戻ります。
詳細は進む／戻るを参照してください。

右スワイプ

再生位置が固定秒数進みます。
詳細は進む／戻るを参照してください。

その他

ブラウザ等からintent起動により再生画面に直接遷移する場合、iOSは再生終了しても元のアプリに戻りません。画面左上の「◀<アプリ>」ボタンを押下してください。



広告UI

プレイヤーで広告再生中の画面イメージは以下の通りです。広告の詳細は広告挿入を参照してください。

表示項目 Android

縦持ち時



-コンパニオン広告

ULIZAで変わる。



横持ち時



リニア広告
詳細リンク
タイトル
戻る（閉じる）
ボタン

再生／一時停止ボタン
スキップボタン
プログレスバー
残り時間

表示項目 iOS

縦持ち時



リニア広告

リニア広告を表示します。

戻る（閉じる）ボタン

プレイヤーを終了します。

タイトル

広告のタイトルを表示します。

再生／一時停止ボタン

再生／一時停止を切り替えます。

プログレスバー

広告の進捗状況を表示します。

詳細リンク

リンクを押下すると広告ページへ遷移します。

残り時間

広告の残り時間を表示します。

スキップボタン

広告をスキップします。

コンパニオン広告

コンパニオン広告を表示します。

補足

上記のパーツを総称して広告UIと呼びます。

広告UIのうち、以下を除いたパーツを総称してコントローラー（広告）と呼びます。

- リニア広告
- コンパニオン広告

操作

ボタン以外で可能な操作は以下の通りです。

タップ

コントローラー（広告）の表示／非表示を切り替えます。

ロングタップ

再生／一時停止を切り替えます。

リプレイUI

プレイヤーは、各Intent起動パラメータの設定により再生完了時にプレイヤーを終了する場合とプレイヤーを維持する場合があります。各Intent起動パラメータの設定に応じた再生終了時の動作は以下の通りです。

Intent起動パラメータ			再生終了の動作
overlaywebview	extviewparams	closeplayer	
設定あり	設定あり／なし	設定あり／なし	プレイヤー維持
設定なし	設定あり	設定あり	プレイヤー終了
		設定なし	プレイヤー維持
	設定なし	設定あり／なし	プレイヤー終了

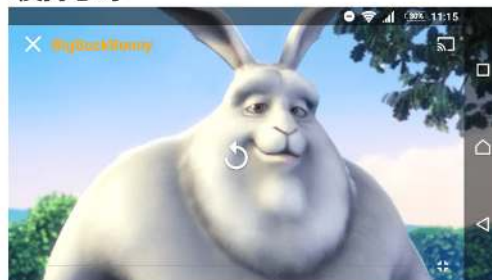
プレイヤーを維持する場合は、リプレイボタンを表示します。リプレイUIの画面イメージは以下の通りです。

画面イメージ Android

縦持ち時



横持ち時

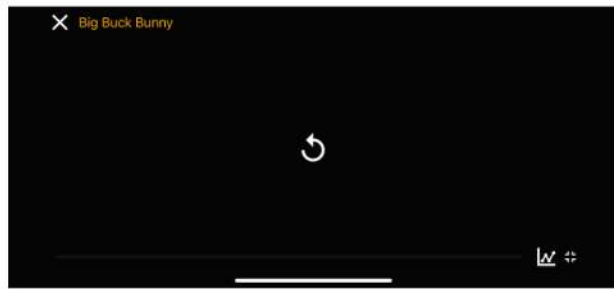


画面イメージ iOS

縦持ち時



横持ち時



BG再生UI

プレイヤーはバックグラウンド再生中のUI (BG再生UI) として、以下の箇所にコントローラー (BG再生) を表示します。機種によっては、ロック画面にも表示します。バックグラウンド再生の詳細はバックグラウンド再生を参照してください。

- プレイヤー (Android) : 通知ドロワー、ステータスバー
- プレイヤー (iOS) : コントロールセンター
 - ※ オーディオカードを引き続き表示します。

コントローラー (BG再生) (Android)

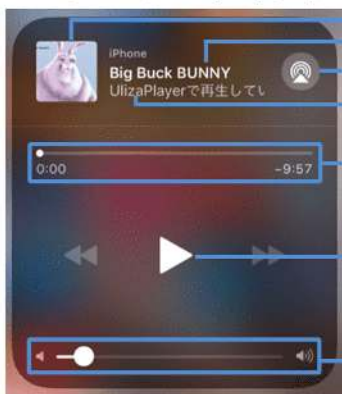


- タイトル
- 詳細
- 再生 / 一時停止ボタン
- サムネイル



アイコン

コントローラー (BG再生) (iOS)



- アイコン
- タイトル
- AirPlayボタン
- 詳細
- シークバー
- 再生 / 一時停止ボタン
- ボリュームコントロール

サムネイル

ビルド時に設定したサムネイル画像を表示します。

タイトル

インテント起動パラメータ"title"で指定された文字列を表示します。

詳細

「(アプリ名)で再生しています」を表示します。

再生／一時停止ボタン

再生／一時停止の切り替えを行います。

シークバー

つまみをスライドするとシークします。(iOSのみ)

ボリュームコントロール

つまみをスライドするとボリュームが変化します。(iOSのみ)

AirPlayボタン

AirPlayボタンを押下した後、AirPlayデバイスを選択するとAirPlay(ストリーミング)が開始されます。(iOSのみ)

アイコン

ビルド時に設定したアイコン画像を表示します。(Google Pixel系以外のAndroid端末のみ)

オーディオカード

プレイヤー(iOS)は動画再生中、コントロールセンターにオーディオカードを表示します。オーディオカードの画面イメージは以下の通りです。

表示項目



サムネイル

ビルド時に設定したサムネイル画像を表示します。

タイトル

インテント起動パラメータ"title"で指定された文字列を表示します。

詳細

「(アプリ名)で再生しています」を表示します。

再生／一時停止ボタン

再生／一時停止の切り替えを行います。

シークバー

つまみをスライドするとシークします。

ボリュームコントロール

つまみをスライドするとボリュームが変化します。

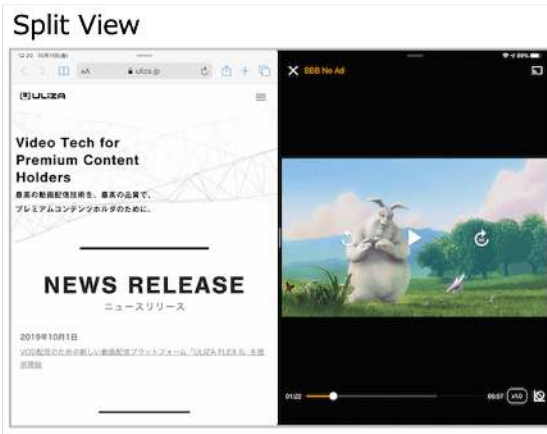
AirPlayボタン

AirPlayボタンを押下した後、AirPlayデバイスを選択するとAirPlay(ストリーミング)が開始されます。

マルチタスクUI

プレイヤー(iOS)でマルチタスクを利用する際の画面イメージは以下の通りです。

表示項目



インライン再生

プレイヤーは、intent起動時に特定のパラメータを受け取った場合、動画再生時にそのパラメータで指定されたURLをインラインWebViewで表示します。intent起動時にそのパラメータが含まれない場合はフルスクリーン再生を行います。

画面イメージ Android



画面イメージ iOS



- 以下の場合は、縦持ち通常表示ボタン／横持ち拡大表示ボタンでのインライン再生／フルスクリーン再生の切り替えを利用できません。
 - マルチタスク環境
- Androidの場合、再生中にインラインWebViewで動画ダウンロードを行うと、インライン再生は一時停止します。

セッションの引継ぎ

起動パラメータに指定されたセッションID (sid) は、アプリ内にハードコードされたパラメータに従ってクッキーとして保存します。

クッキー名

固定 (sid)

クッキー有効ドメイン

クッキーを送信するドメイン

クッキー有効パス

クッキーを送信するパス

クッキー有効期間 (秒)

クッキーが保存された時刻から起算されるクッキーの有効期間

保存したクッキーは、以下の通信において有効です。

- WebView通信 (homepage/loginpage/etc.)
- 環境変数取得
- 動画メタデータ取得 (metaapi)
- 動画削除通知 (delapi)
- ライセンスコントローラー (ticketapi2)
- ビーコン送信 (logapi)

ライセンス制御

ライセンスコントローラー連携

プレイヤーは、DRMで暗号化された動画の再生に必要なライセンスを取得するために、ライセンスコントローラーURLにアクセスしチケットを取得します。取得したチケットはライセンス取得時に使用します。以下の動画の再生時にライセンスコントローラー連携によりチケットを取得します。

- 端末内に保存されたDASH(Widevine)コンテンツの再生

リクエスト

```
GET <ticketapi>?<query_string>
```

URLの要素は以下の通りです。

<ticketapi>

環境変数ticketapi2の値

- DASH(Widevine)コンテンツの再生のためチケットを取得する場合は環境変数ticketapi2をういます。

<query_string>

送信パラメータ

送信パラメータは以下の通りです。

sid: 文字列

セッションID

videoid: 文字列

ビデオID

ライセンス取得（DASH(Widevine)）

プレイヤーは、DASH(Widevine)コンテンツの再生に必要なライセンスを取得するために、ライセンス要求URLにアクセスします。ストリーミング配信の再生の場合、ライセンスは再生セッションごとに失効します。端末内に保存されたDASH(Widevine)コンテンツの再生の場合、Androidは有効期間超過後にライセンスが失効します。iOSは再生セッションごとにライセンスが失効します。

リクエスト

```
POST <wvdrmserver>?<query_string> Widevine DRM Libraryより生成されたライセンスリクエストデータ
```

URLの要素は以下の通りです。

<wvdrmserver>

環境変数wvdrmserver2の値

<query_string>

送信パラメータ

送信パラメータは以下の通りです。

streamid: 文字列

ビデオID

pssh: 文字列

DASH(Widevine)コンテンツ含まれるProtection System Specific Header

optdata: 文字列

チケット

再生制御（ライセンスポリシー）

プレイヤーは、ライセンスポリシーに従って動画の再生を制御します。ライセンスポリシーは、ライセンスに埋め込まれてLicense Proxy ServerからWidevine DRM Libraryに伝達します。

耐タンパ性

プレイヤーは、Jailbreak、またはRoot化を検知した場合、メッセージを表示して処理を停止します。また、時刻改ざんを検知した場合にも同様に対処します。

外部出力／録画制御

プレイヤーは、ビルド時の外部出力設定に従い外部出力および録画を制御します。外部出力および録画を検出した場合、コールバックイベントを通知します。

Android

出力方式	HDMI出力不許可	HDMI出力許可	Miracast不許可	Miracast許可
HDMIデバイス接続（録画）	再生エラー	Android端末に出力 HDMIデバイスに出力	N/A	N/A
Miracast接続（外部出力）	N/A	N/A	再生エラー	Android端末に出力 Miracastデバイスに出力
Cast（外部出力）	N/A	N/A	再生エラー	Android端末に出力 Google Castデバイスに出力

iOS

--	--	--	--	--

出力方式／録画	AirPlay不許可	AirPlay許可	Mirroring不許可	Mirroring許可
AirPlay接続 (外部出力)	再生エラー	AirPlayに出力	N/A	N/A
HDMIデバイス接続 (録画)	N/A	N/A	再生エラー	HDMIデバイスに出力
QuickTime Playerによるムービー 収録 (録画)	N/A	N/A	再生エラー	iOS端末に出力 QuickTime Playerに出力 (※1)
ScreenRecordingによる録画 (録画)	N/A	N/A	再生エラー	iOS端末に出力 録画も行う

(※1) 暗号化されたコンテンツを再生する場合は、iOS端末、QuickTime Player共に映像部分が黒になります。

AirPlay端末のシステム要件は以下の通りです。

- tvOS 16.x～18.2が搭載されたApple TV

制限事項

- プレイヤー (iOS) の場合、DASH(Widevine)コンテンツおよびDASH(Clear)コンテンツのAirPlay接続はサポートの対象外とします。
- AirPlay対応端末上で再生中にリニア広告が挿入する場合、リニア広告が正しく再生がされない場合があります。プレイヤー (iOS) で外部出力を有効にする場合、広告挿入は非推奨です。

ビーコン

プレイヤーは、オンラインでの動画の再生中に一定間隔 (15秒)、およびイベント発生をトリガとしてビーコン送信URLへビーコンを送信します。送信間隔はビルド時に設定として指定できます。

リクエスト

```
GET <logapi>?<query_string>
```

URLの要素は以下の通りです。

<logapi>

環境変数logapiの値

<query_string>

送信パラメータ

送信パラメータは以下の通りです。

sid: 文字列

セッションID

videoid: 文字列

ビデオID

pos: 数値

再生位置 (秒)

event: 文字列

イベント

- playing: 再生中 (LIVE再生時はpos=-1で送信)
- play: 再生開始
- pause: 一時停止
- seek: シーク

- stop：再生停止（動画終端に達し停止した際はpos=-2で送信）
- error：エラー検出

playing（再生中）は再生速度の変更時、もしくは一定間隔でビーコンを送信します。それ以外のイベント時は各イベント発生時にビーコンを送信します。

Intent起動時に渡されたパラメータ: 文字列（クエリ文字列）

Intent起動時にbeaconparamsで渡された固定パラメータ

deviceid: 文字列

デバイス識別子

デバイス識別子が利用できない場合、このパラメータは含みません。

詳細はデバイス識別子を参照してください。

playbackrate: 数値

動画の倍速設定

errorcode: 文字列

エラー内容

以下の内容を含みます。

- ステータスコード（数字）
- 詳細コード（数字）
- 詳細メッセージ（文字列）

フォーマットは以下の通りです。

<ステータスコード>_<詳細コード>_<詳細メッセージ>

appstatus: 数値

アプリのステータス

- 0: アプリがバックグラウンドの状態
- 1: アプリがフォアグラウンドの状態

再生制御

プレイヤーは、以下の通信のレスポンスとしてHTTPステータスコード401を受信した場合、ポップアップメッセージを表示してコンテンツの再生を停止します。

- ビーコン

デバイス識別子

以下の通信において、プレイヤーは送信情報にデバイス識別子を付与します。

- ビーコン送信（詳細はビーコンの送信パラメータを参照してください）

以下の通信において、URLに"[ADVERTISINGID]"が含まれる場合、プレイヤーは"[ADVERTISINGID]"をデバイス識別子に置き替えます。

- 広告データ（VMAP/VAST）取得要求のURL
- 広告再生時のトラッキングイベント（Impressionやクリックイベントなど）送信のURL

デバイス識別子は、起動パラメータdeviceidで指定できます。deviceidが未指定の場合は、プレイヤー内部で生成する値を使用します。プレイヤー内部で生成する値は、アプリがアンインストールされるまで保持します。

独自UserAgent

プレイヤーが通信する際にリクエストヘッダの"User-Agent"にプレイヤー固有のUserAgent文字列を設定します。

通信箇所		Android	iOS
環境変数	環境変数取得URL	○	○
WebView通信	デフォルト画面、ログインページ等のURL	○（※）	○（※）

コンテンツの再生	ストリーミングコンテンツURL	×	×
	ビーコン送信URL	○	○
DRM	ライセンスコントローラーURL	○	○
	ライセンス要求URL	×	×
ダウンロード	動画メタデータ取得URL	○	○
	動画サムネイル取得URL	○	○
	ダウンロードコンテンツURL	○	○
	動画削除通知URL	○	○
ULIZA Google Cast	Receiver設定情報取得APIのURL	○	○
	Cast情報取得APIのURL	○	○
広告	VMAP、VAST取得URL	○	○
	ビーコン送信URL	○	○

(※) 「WebView通信時のUserAgent」を参照してください。

フォーマット

Android

```
UlizaPlayer_Android/<Ver> (Android/<OS Ver>; <モデル名>; Build/<ビルド番号>; Radio/<ベースバンドVer>)
```

※ 端末がAndroid TVの場合、「Android/<OS Ver>」の部分が「AndroidTV/<OS Ver>」になります。

iOS

```
UlizaPlayer_iOS/<Ver> (iOS/<OS Ver>; <モデル名>; <カーネル名>/<カーネルVer>; Radio/Unknown)
```

WebView通信時のUserAgent

プレイヤー内のWebViewからアクセスする場合は、デフォルトのUserAgentにプレイヤーのUserAgentを追加します。具体例は以下の通りです。太文字の部分が「追加されたプレイヤーのUserAgent」です。

例)

Android

```
Mozilla/5.0 (Linux; Android 10; SOV39 Build/52.1.C.0.192; wv) AppleWebKit/537.36 (KHTML, like Gecko) Version/4.0 Chrome/81.0.4044.138 Mobile Safari/537.36 UlizaPlayer_Android/2.17.0 (Android/10; SOV39; Build/52.1.C.0.192; Radio/845-sdm845.gen.prodQ-00052-45) UlizaPlayerApp/2.17.0
```

iOS

```
Mozilla/5.0 (iPhone; CPU iPhone OS 13_4_1 like Mac OS X) AppleWebKit/605.1.15 (KHTML, like Gecko) Mobile/15E148 UlizaPlayer_iOS/2.17.0 (iOS/13.4.1; iPhone12,3; Darwin/19.4.0; Radio/Unknown) UlizaPlayerApp/2.17.0
```

アプリバージョン

アプリの場合、ビルド時の設定で独自UserAgentの末尾にアプリバージョンを追加できます。アプリバージョン部分のフォーマットは以下の通りです。

```
<アプリ名>/<バージョン>
```

AndroidのWebViewからアクセスする際のUserAgentにアプリバージョンを追加する場合の例は以下の通りです。太字部分がアプリバージョンです。

例)

```
Mozilla/5.0 (Linux; Android 10; SOV39 Build/52.1.C.0.192; wv) AppleWebKit/537.36 (KHTML, like Gecko)
Version/4.0 Chrome/81.0.4044.138 Mobile Safari/537.36 UlizaPlayer_Android/2.17.0 (Android/10; SOV39;
Build/52.1.C.0.192; Radio/845-sdm845.gen.prodQ-00052-45) UlizaApp/2.17.0
```

広告挿入

プレイヤーは、VODとLIVEの再生において、広告を再生／表示します。広告のUIについては広告UIを参照してください。

VOD

プレイヤーは、インテント起動パラメータに指定されたVMAPを取得し、VMAPで指定された広告再生ポジションで広告を再生／表示します。広告を再生／表示する際の広告サーバーからの応答はVASTに対応しています。

○再生可能な広告

サポートする広告の種別は以下の通りです。

- リニア広告
- コンパニオン広告

○広告の再生タイミング

VMAPで指定された広告再生ポジションで広告を再生／表示します。広告再生ポジションに応じて以下の3種類に分類されます。

- プリロール
- ミッドロール
- ポストロール

○再生可能なリニア広告のフォーマット

再生可能なリニア広告のフォーマットは以下の通りです。

- MP4

○表示可能なコンパニオン広告のフォーマット

表示可能なコンパニオン広告の画像フォーマットは以下の通りです。

- BMP
- PNG
- GIF
- JPEG

プレイヤーは、VOD再生時の広告挿入においてインテント起動パラメータまたはビルド時の設定に応じて以下の機能の動作を変更できます。

○広告の繰り返し再生

広告再生ポジションの通過（再生または前方シーク）時にリニア広告を再生します。広告の繰り返し再生はビルド時の設定として指定できます。デフォルト値は「繰り返し再生をする」です。対応している広告の再生タイミングは以下の通りです。

- ミッドロール

○広告再生数の制御

1つ以上の広告再生ポジションの通過（前方シークやレジューム再生）時にプレイヤーが1度に再生するリニア広告の数を制限します。広告再生数はインテント起動パラメータで指定します。デフォルト値は1です。0を指定する場合、広告再生ポジションの通過（前方シークやレジューム再生）時にリニア広告を再生しません。対応している広告の再生タイミングは以下の通りです。

- ミッドロール

多言語切り替え

プレイヤーは、端末の言語設定に応じて表示言語を切り替えます。言語設定と表示言語の対応は以下の通りです。

端末の言語設定	表示言語
日本語	日本語
英語	英語
上記以外	英語

ULIZA Video Analytics (Cloud)連携

プレイヤーは、ULIZA Video Analytics (Cloud)連携が有効な場合に視聴状況や視聴時の操作をビーコンで送信します。ULIZA Video Analytics (Cloud)連携は、以下の設定で有効／無効を指定できます。

- ビルド時の設定（有効／無効）
- インテント起動時の指定（インテント起動パラメータの"enable"の値）（有効／無効）

設定に応じたULIZA Video Analytics (Cloud)連携の動作は以下の通りです。インテント起動パラメータが指定されている場合、ビルド時の設定を上書きします。

	ビルド時の設定（有効）	ビルド時の設定（無効）
インテント起動時の指定（有効）	有効	有効
インテント起動時の指定（無効）	無効	無効
インテント起動時の指定なし	有効	無効

また、ユーザーオプトアウトボタンの表示／非表示をビルド時の設定として指定できます。ユーザーオプトアウトボタンを表示する場合、ユーザーは以下の方法でULIZA Video Analytics (Cloud)のユーザーオプトアウト機能の有効／無効を切り替えられます。ユーザーオプトアウト機能の有効／無効の情報は端末に一意に保存されます。

- プレイヤーUIのユーザーオプトアウトボタン
- 設定画面のユーザーオプトアウト機能設定



起動パラメータ

以下にULIZA Video Analytics (Cloud)カスタムデータを指定する場合のパラメータを記載します。

enable: 真偽値

ULIZA Video Analytics (Cloud)連携の有効／無効
ビルド時の設定を上書きする場合に使用します。

trackingId: 文字列

ULIZA Video Analytics (Cloud)で使用するビーコンの送信先識別子
使用可能な文字列は、半角英数および記号`-`です。ビルド時の設定を上書きする場合に使用します。弊社からお知らせする文字列を設定してください。

userId: 文字列

ULIZA Video Analytics (Cloud)でユーザーIDとして使用する文字列
使用可能な文字列は、半角英数および記号`-`です。50文字以内で指定してください。

contentName: 文字列

ULIZA Video Analytics (Cloud)でコンテンツ識別子として使用する文字列
ULIZA VMS (Cloud) 連携時はコンテンツ名、ULIZA VMS G4/G3 連携時はエピソードコードを指定して下さい。
4096文字以内で指定してください。

contentType: 文字列

ULIZA Video Analytics (Cloud)でコンテンツタイトルとして使用する文字列
ULIZA VMS (Cloud) 連携時はコンテンツタイトル、ULIZA VMS G4/G3 連携時はエピソード名を指定して下さい。
4096文字以内で指定してください。
contentTypeが未指定の場合の動作は、<contentTypeが未指定の場合>を参照してください。

contentCategory: 文字列

ULIZA Video Analytics (Cloud)でコンテンツカテゴリとして使用する文字列
ULIZA VMS (Cloud) 連携時はカテゴリ、ULIZA VMS G4/G3 連携時はフォルダ名を指定して下さい。
4096文字以内で指定してください。

takeOverSession: 真偽値

Cast接続時のセッション引き継ぎの有効/無効
動画の再生中にCastする場合、同一視聴とするか否かを指定します。

<contentTypeが未指定の場合>

intent起動パラメータの"title"がある場合、"title"を使用します。"title"がない場合、コンテンツのURLのパスとクエリ文字列を使用します。

例)

contentType が未指定かつ title が ない 場合 の コンテンツ の URL が 「 https://host.foo.com/contents/movie.mp4?key1=value1&key2=value2 」 の場合、contentTypeは以下を使用します。

```
/contents/movie.mp4?key1=value1&key2=value2
```

以下にULIZA Video Analytics (Cloud)カスタムデータの例を示します。

例)

以下のカスタムデータを指定する場合

- enableが「true」
- trackingIdが「00000000-0000-0000-0000-000000000000」
- contentIdが「content_id」
- userIdが「user_id」
- categoryIdが「category_id」
- takeOverSessionが「true」

以下のJSON形式の文字列を用意してください。

```
{  
  "enable": true,  
  "trackingId": "00000000-0000-0000-0000-000000000000",  
  "contentId": "content_id",  
  "userId": "user_id",  
  "categoryId": "category_id",  
  "takeOverSession": true  
}
```

json

制限事項

- ダウンロードしたコンテンツの再生中は、ビーコンを送信しません。
- プレイヤー (iOS) においてバックグラウンド状態かつ一時停止中の場合、ビーコンを送信しません。

シークプレビュー

プレイヤーは、ユーザーのシーク操作時にシーク先を示すプレビューを表示できます。

起動パラメータ

Intent起動パラメータ"seekpreview"を指定することで、シークプレビューを利用できます。

url: 文字列 (URL)

シークプレビュー画像のURL
本パラメータは必須です。

例)

シークプレビュー画像のURLが「https://host.foo.com/seekpreview/content01_preview_list.jpeg」の場合、以下のJSON形式の文字列を作成してください。

```
{"url": "https://host.foo.com/seekpreview/content01_preview_list.jpeg"}
```

json

拡大表示

プレイヤーは、以下のユーザー操作により動画表示領域の拡大縮小および表示位置を移動することができます。

機能	操作	挙動
拡大表示	ダブルタップ	コンテンツの再生中に画面をダブルタップすると、ダブルタップした位置を中心として動画を拡大表示します。また拡大表示中に画面をダブルタップすると、元の大きさを動画を表示します。
	ピンチ	コンテンツの再生中に画面をピンチアウトすると、ピンチアウトした位置を中心として動画を拡大表示します。また拡大表示中に画面をピンチインすると、ピンチインした位置を中心として動画を縮小します。
表示位置移動	スワイプ	拡大表示中に画面をスワイプすると、動画の表示位置を移動します。

本機能は以下の設定で有効/無効を指定できます。

- ビルド時の設定 (有効/無効)
- Intent起動時の指定 (Intent起動パラメータ"enable"の値) (有効/無効)

設定に応じた拡大表示の動作は以下の通りです。Intent起動パラメータが指定されている場合、ビルド時の設定を上書きします。

	ビルド時の設定 (有効)	ビルド時の設定 (無効)
Intent起動時の指定 (有効)	有効	有効
Intent起動時の指定 (無効)	無効	無効
Intent起動時の指定なし	有効	無効

起動パラメータ

Intent起動パラメータ"enlargement"に適切な値を設定することで、拡大表示を利用できます。

enable: 真偽値

拡大表示の有効/無効

maxRate: 数値

最大拡大率 (%)

100以上700以下の値を指定してください。

デフォルト値：700

制限事項

- 以下の条件の場合に本機能は無効になります。
 - 外部出力中
 - 広告再生中
 - オーバーレイWebView表示中
 - 動画のCast中

倍速再生

プレイヤーは、VODおよびダウンロードしたコンテンツの再生の際に再生速度を変更できます。再生速度の変更のために設定する倍速値の配列は以下をサポートします。

- 0.5倍速から2.0倍速まで、0.1毎の値をサポートします。それ以外の値についてはサポートの対象外です。
- 1.0倍速の設定は必須です。
- 配列の1.0倍速の指定位置から配列に指定された順番に再生速度を切り替えます。

起動パラメータ

○VOD

Intent起動パラメータ"playbackrates"を指定することで、設定した倍速値の配列に従い再生速度を切り替えられます。

values: 数値の配列

倍速値の配列

本パラメータは必須です。

○ダウンロードしたコンテンツの場合

動画メタデータ"playbackrates"に設定した倍速値の配列に従い再生速度を切り替えられます。動画メタデータ"playbackrates"には、Intent起動パラメータ"playbackrates"と同様のJSON形式の文字列を指定してください。

例)

1.0倍速→1.4倍速→1.6倍速→2.0倍速→0.5倍速→…の順で倍速値を変更する場合、以下のJSON形式の文字列を作成してください。

```
{"values": [0.5, 1.0, 1.4, 1.6, 2.0]}
```

json

利用可能コンテンツ

OS	DASH(Widevine)コンテンツ	HLSコンテンツ	MP4コンテンツ
Android	○	○	○
iOS	×	○	○

※ 設定される倍速値、機種のパフォーマンス、または端末の状態によっては、コマ落ちする等の問題が発生する場合があります。

オーバーレイWebView

プレイヤーは、オーバーレイWebView表示機能およびプレイヤー外部連携機能を持ちます。

起動パラメータ

Intent起動パラメータ"overlaywebview"に適切な値を設定することで、オーバーレイWebView表示機能およびプレイヤー外部連携機能を利用できます。

url: 文字列 (URL)

オーバーレイで表示するWebViewで読み込むURL
本パラメータは必須です。

visibility: 文字列

オーバーレイで表示するWebViewの表示制御
visibleもしくはhiddenを指定します。

- visible：ユーザー操作によってWebViewが表示されます。
- hidden：ユーザー操作によってWebViewが表示されません。

デフォルト値：visible

registerCallback: 文字列

コールバック関数名

プレイヤー外部連携機能のプレイヤーの状態とイベント取得のために必要です。指定されていない場合はプレイヤーの状態とイベント取得ができません。

例)

- オーバーレイで表示するWebViewでhttps://www.foo.com/aaa/bbb/top.htmlを読み込む。
- ユーザー操作によりWebViewを表示する。
- コールバック関数名をonEventとする。

この例の場合、以下のJSON形式の文字列を作成してください。

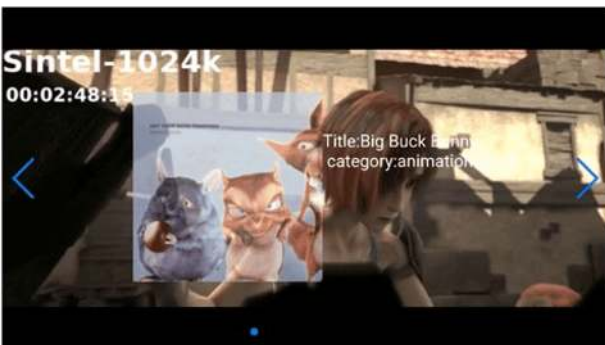
```
{
  "url": "https://www.foo.com/aaa/bbb/top.html",
  "visibility": "visible",
  "registerCallback": "onEvent"
}
```

json

オーバーレイWebView表示機能

オーバーレイWebView表示機能はプレイヤーにWebViewをオーバーレイ表示する機能です。WebViewは動画再生時にWebページを読み込み、ユーザー操作により表示／非表示を切り替えられます。

WebViewをオーバーレイ表示したプレイヤー



○表示

コントローラー（プレイヤー）を表示している状態で、コントローラー（プレイヤー）以外の部分をタップする。ただし、インテント起動パラメータのオーバーレイで表示するWebViewの表示制御の設定がhiddenの場合は表示されません。

○非表示

プレイヤー（Android）は、WebViewを表示した状態で端末のBackボタンを押下する。プレイヤー（iOS）は、プレイヤー外部連携機能のプレイヤーの制御を利用してください。

ただし、以下のいずれかの場合、WebViewは表示されません。

- リニア広告再生中の場合
- インライン再生中の縦持ち時の場合
- エラーダイアログ表示中の場合

- WebViewがWebページの読み込みに失敗した、またはWebページの読み込みに30秒以上経過した場合

プレイヤー外部連携機能

プレイヤー外部連携機能はプレイヤーの制御およびプレイヤーの状態とイベント取得を行う機能です。

プレイヤーの制御

オーバーレイWebViewに読み込まれたWebページからプレイヤーに対してリクエストを送信することで、プレイヤーの制御を行うことができます。ただし、プレイヤーの状態や環境によっては、リクエストを処理できない、またはリクエストが遅延して処理される場合があります。

リクエスト

```
<scheme>+player:overlaywebview?requestEvent=<request_event>&<その他key/value>
```

URLの要素は以下の通りです。

<scheme>

インテント起動用URLスキーム

<request_event>

プレイヤーへの制御を示す文字列

詳細はリクエストイベントごとのプレイヤーの制御内容を参照してください。

<その他key/value>

プレイヤーへの制御によって必要に応じて追加する情報

リクエストイベントの各制御に記載します。

リクエストイベントごとのプレイヤーの制御内容は以下の通りです。

play

再生再開要求を行います。再生再開要求により、プレイヤーは動画が一時停止状態の場合は再生再開を行い、再生終了時（ポストロールが設定されている場合はポストロールの再生終了時）の場合はリプレイを行います。ただし、以下の場合、プレイヤーは処理を行いません。

- エラーダイアログ表示中の場合

以下に例として、再生再開要求のリクエストURLを記載します。

```
<scheme>+player:overlaywebview?requestEvent=play
```

seekTo

シーク要求を行います。シーク要求により、プレイヤーはその他key/valueで指定されたシーク位置に再生位置を移動します。ただし、以下の場合、プレイヤーは処理を行いません。

- リニア広告再生中の場合
- エラーダイアログ表示中の場合
- LIVE

pos: 数値

シーク位置（秒）を示します。リクエストイベントがseekToの場合は必須です。

以下に例として、シーク位置を30秒としたシーク要求のリクエストURLを記載します。

```
<scheme>+player:overlaywebview?requestEvent=seekTo&pos=30
```

stop

再生停止要求を行います。再生停止要求により、プレイヤーはプレイヤーを終了し、動画再生開始前の画面に戻ります。ただし、以下の場合、プレイヤーは処理を行いません。

- エラーダイアログ表示中の場合

以下に例として、再生停止要求のリクエストURLを記載します。

```
<scheme>+player:overlaywebview?requestEvent=stop
```

showView

オーバーレイWebViewの表示要求を行います。表示要求により、プレイヤーはオーバーレイWebViewが表示されていない場合、オーバーレイWebViewを表示します。ただし、以下の場合、プレイヤーは処理を行いません。

- リニア広告再生中の場合
- インライン再生中の縦持ち時の場合
- エラーダイアログ表示中の場合

以下に例として、オーバーレイWebViewの表示要求のリクエストURLを記載します。

```
<scheme>+player:overlaywebview?requestEvent=showView
```

hideView

オーバーレイWebViewの非表示要求を行います。非表示要求により、プレイヤーはオーバーレイWebViewが表示されている場合、オーバーレイWebViewを非表示にします。以下に例として、オーバーレイWebViewの非表示要求のリクエストURLを記載します。

```
<scheme>+player:overlaywebview?requestEvent=hideView
```

getPlayerInfo

プレイヤーの状態とイベントの取得要求を行います。プレイヤーの状態とイベントの取得要求により、プレイヤーはプレイヤーの状態とイベントを取得し、JavaScriptのコールバック関数を介してプレイヤーの状態とイベントを返却します。コールバック関数については、プレイヤーの状態とイベント取得を参照してください。以下に例として、プレイヤーの状態とイベントの取得要求のリクエストURLを記載します。

```
<scheme>+player:overlaywebview?requestEvent=getPlayerInfo
```

プレイヤーの状態とイベント取得

オーバーレイWebViewに読み込まれたWebページは、プレイヤーで特定のイベントが発生した際に、JavaScriptのコールバック関数を介してプレイヤーの状態とイベントを取得することができます。プレイヤーの状態とイベントを取得するには、Webページでコールバック関数として以下のような関数を用意してください。

- 関数名がintent起動パラメタに指定したコールバック関数名である
- 1つ以上の引数を持つ

intent起動パラメタに指定したコールバック関数名をplayerCallbackとした場合の実装例を以下に記載します。第一引数はプレイヤーの状態とイベントを示すオブジェクトです。

```
<script type='text/javascript'>
  function playerCallback(info){
    // コールバック時の処理
  }
</script>
```

html

プレイヤーの状態とイベントを示すオブジェクトのプロパティは以下の通りです。

event: 文字列

コールバックイベント名
コールバック関数が呼び出された契機を示す文字列です。

streamType: 文字列

本編動画の配信方式
vod : VODの再生
live : LIVEの再生
dvr : DVRの再生
unknown : 本編動画の再生が開始していない場合

isPlaying: 真偽値

プレイヤーの再生状態

true：再生中である状態

false：一時停止中、またはプレイヤーが再生可能ではない状態

currentPosition: 数値

本編動画の現在再生時間（秒）

streamTypeがlive、またはdvrの場合、-1

本編動画の再生が開始していない場合、0

duration: 数値

本編動画の総動画時間（秒）

streamTypeがlive、またはdvrの場合、-1

本編動画の再生が開始していない場合、-1

title: 文字列

本編動画の動画タイトル

本編動画の動画タイトルがインテント起動パラメタに指定されていない場合、空文字

url: 文字列

本編動画の動画URL

isAd: 真偽値

リニア広告表示状態

true：リニア広告表示中である状態

false：リニア広告表示中でない状態

sid: 文字列

セッションID

セッションIDがインテント起動パラメタに指定されていない、かつクッキーからセッションIDが読み取れない場合、空文字

videoSize: オブジェクト

本編動画のビデオサイズ

.width: 数値

本編動画の横サイズ

本編動画の再生が開始していない場合、0

本編動画とポストロールが再生終了している場合、0

.height: 数値

本編動画の縦サイズ

本編動画の再生が開始していない場合、0

本編動画とポストロールが再生終了している場合、0

orientation: 文字列

プレイヤーの向き

landscape：横向き

portrait：縦向き

webview: オブジェクト

オーバーレイWebViewの情報

.url: 文字列

オーバーレイWebViewで読み込むURL

.visibility: 文字列

オーバーレイWebViewの表示／非表示の状態

visible：オーバーレイWebViewを表示している状態

hidden：オーバーレイWebViewを非表示にしている状態

appstatus: 数値

アプリのステータス

0：アプリがバックグラウンドの状態

1：アプリがフォアグラウンドの状態

isFirstPlayback: 真偽値 (true/false)

初回動画再生の状態

true：初回動画再生

false : 二回目以降の動画再生

コールバックイベント名とコールバック関数が呼び出される契機は以下の通りです。

stop

再生終了（ポストロールが設定されている場合はポストロールの再生開始前）

pause

一時停止（一時停止ボタン押下、リニア広告再生前など）

play

再生（本編開始、再生ボタン押下、リニア広告終了後の本編再生など）

complete

再生終了（ポストロールが設定されている場合はポストロールの再生終了後）

orientationchange

プレイヤーの向きの変化

adstart

リニア広告の開始

adstop

リニア広告の終了

adskip

リニア広告のスキップ

getPlayerinfo

プレイヤーの状態とイベントの取得要求

cueitone

LIVEでのキュートーン情報挿入位置再生

挿入位置は、キュートーンAPIによりライブストリームにキュートーン情報が挿入された位置です。

appstatuschange

アプリのステータス（appstatus）の変更

字幕

プレイヤーは、動画再生中に字幕を表示できます。サポートする字幕データのフォーマットは以下の通りです。ただし、タグ・CSSによる装飾、表示位置指定については未対応です。

- WebVTT

字幕設定

インテント起動パラメータ"subtitle"を設定することで、字幕を利用できます。インテント起動パラメータ"subtitle"を設定するとプレイヤーは字幕ボタンを表示します。字幕ボタンで字幕の表示／非表示または言語の切り替えができます。以下に切り替えの例を示します。

例)

インテント起動パラメータ"subtitle"の字幕情報が日本語、英語の順で指定されている場合は、字幕ボタンを押下する度に次の順序で字幕が切り替わります。

非表示 → 日本語 → 英語 → （非表示へ戻る）

字幕のフォントは以下の通りです。インテント起動パラメータでカスタマイズできます。

- Android：端末のフォント設定に依存します。固定幅フォントを使用します。
- iOS：固定幅フォントを使用します。

起動パラメータ

インテント起動パラメータ"subtitle"の設定項目は以下の通りです。

subtitles: Object

字幕設定

本パラメータは必須です。

.src: Objectの配列

字幕情報

言語毎の情報 (label、url) を列挙したもので、少なくとも1つは指定してください。本パラメータは必須です。

.label: 文字列

字幕の言語ラベル

字幕ボタンラベルに用います。全角半角問わず最大3文字とし、3文字を越える場合は先頭の3文字を切り取ります。本パラメータは必須です。

.url: 文字列

字幕データのURL

本パラメータは必須です。

.font_family: 文字列の配列

フォント名

指定のフォントがOSに存在しない場合はアプリデフォルトのフォントを使用します。複数指定されている場合は、先頭以外を無視します。

.color: 文字列の配列

文字色

RGBA形式のカラーコード (16進数) です。複数指定されている場合は、先頭以外を無視します。

デフォルト値: 0xffffffff

.background_color: 文字列の配列

背景色

RGBA形式のカラーコード (16進数) です。複数指定されている場合は、先頭以外を無視します。

デフォルト値: 0x1a1a1acc

例)

```
{
  "subtitles":
  {
    "src": [
      {
        "label": "jpn",
        "url": "https://www.foo.com/jpn.vtt"
      },
      {
        "label": "eng",
        "url": "https://www.foo.com/eng.vtt"
      }
    ],
    "font_family": ["monospace"],
    "color": ["0xffffffff"],
    "background_color": ["0x1a1a1acc"]
  }
}
```

進む／戻る

プレイヤーは、動画再生中に固定秒数進む、または固定秒数戻る事ができます。進む／戻る秒数と進む／戻る操作の有効／無効はビルド時の設定として指定できます。進むボタン、戻るボタンにはビルド時に指定した秒数を表示します。

操作	フリック	ボタン
進む操作	右フリック	進むボタン押下
戻る操作	左フリック	戻るボタン押下

制限事項

- 以下の条件の場合に本機能は無効になります。
 - LIVE再生中
 - 広告再生中
 - オーバーレイWebView表示中

バックグラウンド再生

プレイヤーは、動画再生中にバックグラウンドに遷移する際に再生を継続できます。また、バックグラウンド再生中は、コントローラー（BG再生）を使って再生を制御できます。

バックグラウンド再生は、以下の設定で有効／無効を指定できます。

- ビルド時の設定（許可／不許可）
- intent起動パラメータ（バックグラウンド再生無効化フラグの設定あり／設定なし）
- 設定画面（バックグラウンド再生設定の有効／無効）
 - ※ ULIZA Player SDKを利用する場合は、バックグラウンド再生設定を有効として扱います。

それぞれの設定に応じたバックグラウンド再生の動作は以下の通りです。

ビルド時の設定	intent起動パラメータ	設定画面	バックグラウンド再生の動作
許可	設定なし	有効	無効
		無効	無効
	設定あり	有効／無効	無効
不許可	設定あり／なし	-	無効

Android



iOS



設定画面のユーザーオプトアウト機能設定
※ビルド時の設定が非表示の場合は表示しません。

UI

バックグラウンド再生中のUIはBG再生UIを参照してください。

制限事項

- iOS、iPadOSの場合、DASH(Widevine)コンテンツおよびDASH(Clear)コンテンツのバックグラウンド再生はサポートの対象外です。
- 以下の機能を使用する場合は本機能を無効にします。
 - VOD再生時の広告挿入
- 本機能を使用する場合は以下の機能を無効にします。
 - LIVE再生時の広告挿入
 - ※ バックグラウンド再生が有効な場合
- 機種によっては、バックグラウンド再生ができません。

初回動画再生通知

プレイヤーはインストール後に初めて動画を再生する際、オーバーレイWebViewを用いて読み込んだWebページのURLにクエリパラメータを追加することで、初回動画再生であることを通知します。このクエリパラメータのkeyはビルド時の設定として指定できません。

例)

WebページのURLが"https://www.foo.com/var.html"で、keyが"hoge"の場合

```
https://www.foo.com/var.html?hoge=true
```

キーマッピング

プレイヤー（Android）は、キーイベントの操作をカスタマイズ（キーマッピング）できます。キーマッピングは、ビルド時の設定として指定できます。

キーマッピングは、コンテンツの種類毎に設定できます。サポートするコンテンツは以下の通りです。

- VODコンテンツ
- LIVEコンテンツ

※ 広告再生中は、カスタマイズは適用されません。

キーマッピングは、Android Platform APIに定義されている以下のキーコードに対してカスタマイズが可能です。

KEYCODE_DPAD_UP

オーバーレイWebView表示

KEYCODE_DPAD_DOWN

コントローラー表示

KEYCODE_DPAD_LEFT

シークバーのつまみを左へ移動

KEYCODE_DPAD_RIGHT

シークバーのつまみを右へ移動

KEYCODE_DPAD_CENTER

状態により異なる（確定／コントローラー表示／オーバーレイWebView表示）

KEYCODE_MEDIA_PLAY_PAUSE

再生／一時停止

KEYCODE_MEDIA_PLAY

再生

KEYCODE_MEDIA_PAUSE

一時停止

KEYCODE_MEDIA_STOP

プレイヤー終了

KEYCODE_MEDIA_FAST_FORWARD

シークバーのつまみを右へ移動

KEYCODE_MEDIA_REWIND

シークバーのつまみを左へ移動

KEYCODE_MEDIA_NEXT

次の動画を再生

KEYCODE_MEDIA_PREVIOUS

前の動画を再生

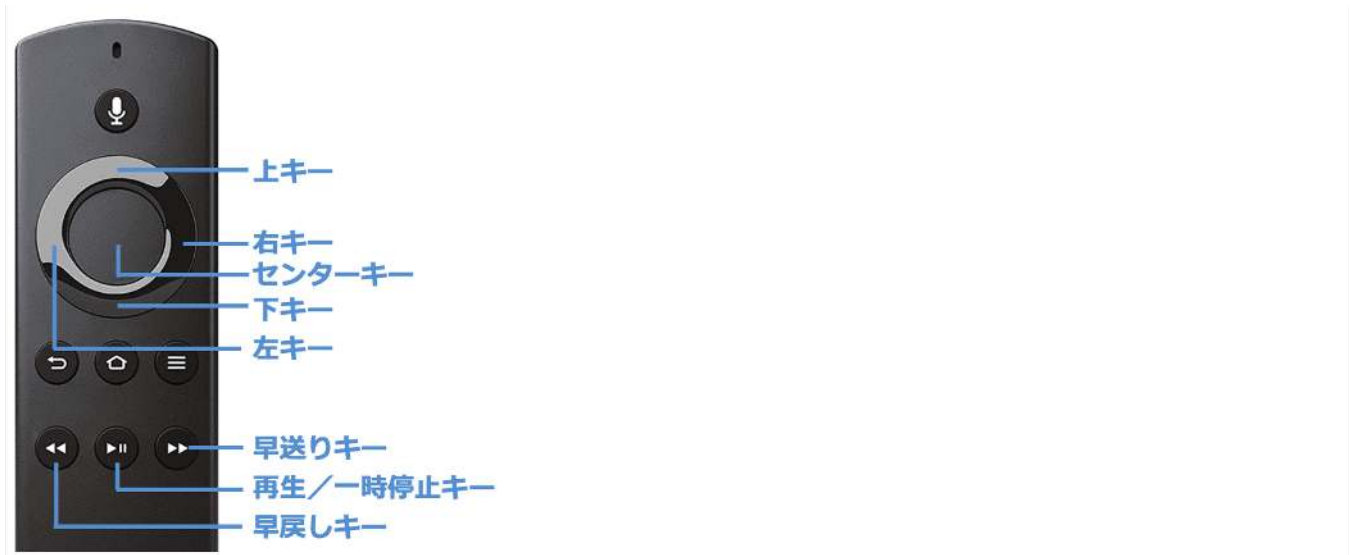
KEYCODE_MEDIA_SKIP_FORWARD

進む（進むボタン押下と同様）

KEYCODE_MEDIA_SKIP_BACKWARD

戻る（戻るボタン押下と同様）

例として、Amazon Fire TVのリモコンでのキーの名称とそれに割り当てられているキーイベントの一覧を記載します。



センターキー（※）

KEYCODE_DPAD_CENTER

上キー

KEYCODE_DPAD_UP

右キー

KEYCODE_DPAD_RIGHT

下キー

KEYCODE_DPAD_DOWN

左キー

KEYCODE_DPAD_LEFT

早戻しキー

KEYCODE_MEDIA_REWIND

再生/一時停止キー

KEYCODE_MEDIA_PLAY_PAUSE

早送りキー

KEYCODE_MEDIA_FAST_FORWARD

（※）カスタマイズの有無に関わらず、再生位置の移動中は再生位置を確定します。

次前動画切り替え

プレイヤー（Android）のキーマッピングでカスタマイズできる機能です。本機能を割り当てた操作を行うことで、次動画/前動画に切り替えられます。

マルチタスク

プレイヤー（iOS）はマルチタスクに対応しています。サポートするマルチタスクのモードは以下です。

- Split View
- Slide Over

※ ピクチャ・イン・ピクチャは非サポートです。

マルチタスク環境とは以下の条件を満たす環境を指します。

- iPadであること。

- ULIZA Player SDKを利用する場合は、マルチタスクを有効にしたアプリであること。

エラー

プレイヤーはエラーが発生した場合、エラーメッセージをダイアログで表示します。エラーメッセージには下記が含まれます。

- エラータイトル
- エラーコード (Statusコード, 詳細コード)
- 詳細メッセージ (エラーの種類によって出力しない場合があります)

※ なお、以降に定義されていないエラーコードは、原因不明のエラーとなります。その場合、エラーメッセージをご連絡ください。



Android

プレイヤー (Android) はエラーが発生した場合、以下のメッセージを表示します。

エラータイトル	エラーコード		詳細メッセージ	説明
	Statusコード	詳細コード		
再生に失敗しました	12000	0	プレイヤーがエラーと判断した理由のメッセージ	プレイヤー起動時のパラメータの不正、またはプレイヤー内部のエラーにより再生が継続できない場合。
再生に失敗しました	12002	40003	DRM処理時のエラーメッセージ (HTTPステータスコード、ライセンスステータスなどを含む) DASH(Widevine)コンテンツ再生開始時のDRM処理においてエラーが発生した場合。	詳細メッセージにはDRM処理時のエラーの詳細が含まれません。エラーの詳細には、ライセンス要求に失敗した際にライセンス要求URLより返却されたHTTPステータスコード、またはライセンス要求URLより返却されたライセンスステータスが含まれます。
再生に失敗しました	12003	0未満の整数値	無し	詳細コードには、MediaPlayer.OnErrorListenerで通知されたextraの値が入ります。(※1)
		E-0000	再生に失敗した際の例外メッセージ	動画の再生開始時、または再生中に不明なエラーが発生した場合。
		E-1000	再生に失敗した際の例外メッセージ	動画の再生開始時、または再生中にサーバーからレスポンスが期待しないデータであった場合
		E-2000, E-2001, E-2002, E-2003, E-3000, E-3001	再生に失敗した際の例外メッセージ	再生開始時、または再生中に通信のタイムアウトが発生した、またはサーバーからのレスポンスが期待しないHTTPステータスコードだった場合。
		E-4000, E-4001, E-4002	再生に失敗した際の例外メッセージ	動画の再生開始時、または再生中、サーバーとの接続にタイムアウトが発生した、またはサーバーが見つからなかった場合。

		E-6000, E-6001	再生に失敗した際の例外メッセージ	動画の再生開始時、または再生中、デコーダーでのエラーが発生した場合。
再生を停止しました	12004	0	なし	ビーコンのレスポンスとしてHTTPステータスコード401を受信した場合。
再生に失敗しました	12005	0	なし	Audio関連のエラーが発生した場合。 動画の再生開始時、Audioの利用権の獲得に失敗した場合に表示します。
再生に失敗しました	12007	0	映像の外部出力は許可されていません	Miracastが有効な状態、及びHDMI出力機器が接続された状態で再生を開始した場合。または再生中にそれらの機器が接続された場合。 (外部出力制御が不許可になっている場合のみ)

(※1) MediaPlayer.OnErrorListenerで通知されるextraの値については、Android DeveloperのMediaPlayer.OnErrorListenerのAPIドキュメントを参照してください。

iOS

プレイヤー (iOS) はエラーが発生した場合、以下のメッセージを表示します。

エラータイトル	エラーコード		詳細メッセージ	説明
	Statusコード	詳細コード		
再生に失敗しました	11000	0	プレイヤーがエラーと判断した理由のメッセージ	プレイヤー起動時のパラメータの不正の場合。
再生に失敗しました	11001	2	通信エラーに関するメッセージ (HTTPステータスコードを含む)	チケット取得で通信エラーが発生した場合。 詳細メッセージには通信エラーに関するメッセージ (HTTPステータスコードなど)が入ります。
再生に失敗しました	11003	0 または 0未満の値	OSのプレイヤーコンポーネントから返却されたメッセージ	再生中、または再生開始時にエラーが発生した場合。 詳細コードの値はOSのプレイヤーコンポーネントから返却されたエラーコードが表示されます。
		DRMコンポーネントから返却されたエラーコード	なし	DASH(Widevine)コンテンツ再生開始時または再生中にDRM処理においてエラーが発生した場合。
再生を停止しました	11004	0	なし	ビーコンのレスポンスとしてHTTPステータスコード401を受信した場合。
再生に失敗しました	11007	0	映像の外部出力および画面収録は許可されていません	AirPlayが有効な状態、HDMI出力機器が接続された状態、及びScreen Recordingが開始された状態で再生を開始した場合。または再生中にそれらの状態へ遷移した場合。 (外部出力制御/録画制御が不許可になっている場合のみ)

ULIZA Google Cast

プレイヤーはULIZA Google Cast機能によるCast情報取得でエラーが発生した場合、以下のメッセージを表示します。

メッセージ	説明
Cast対象のコンテンツではありません	Cast情報取得APIにCastするコンテンツを問い合わせた結果、Cast情報が存在しない旨のレスポンス (HTTPステータスコードが204)を受け取った場合に表示します。

Castデータの取得に
失敗しました

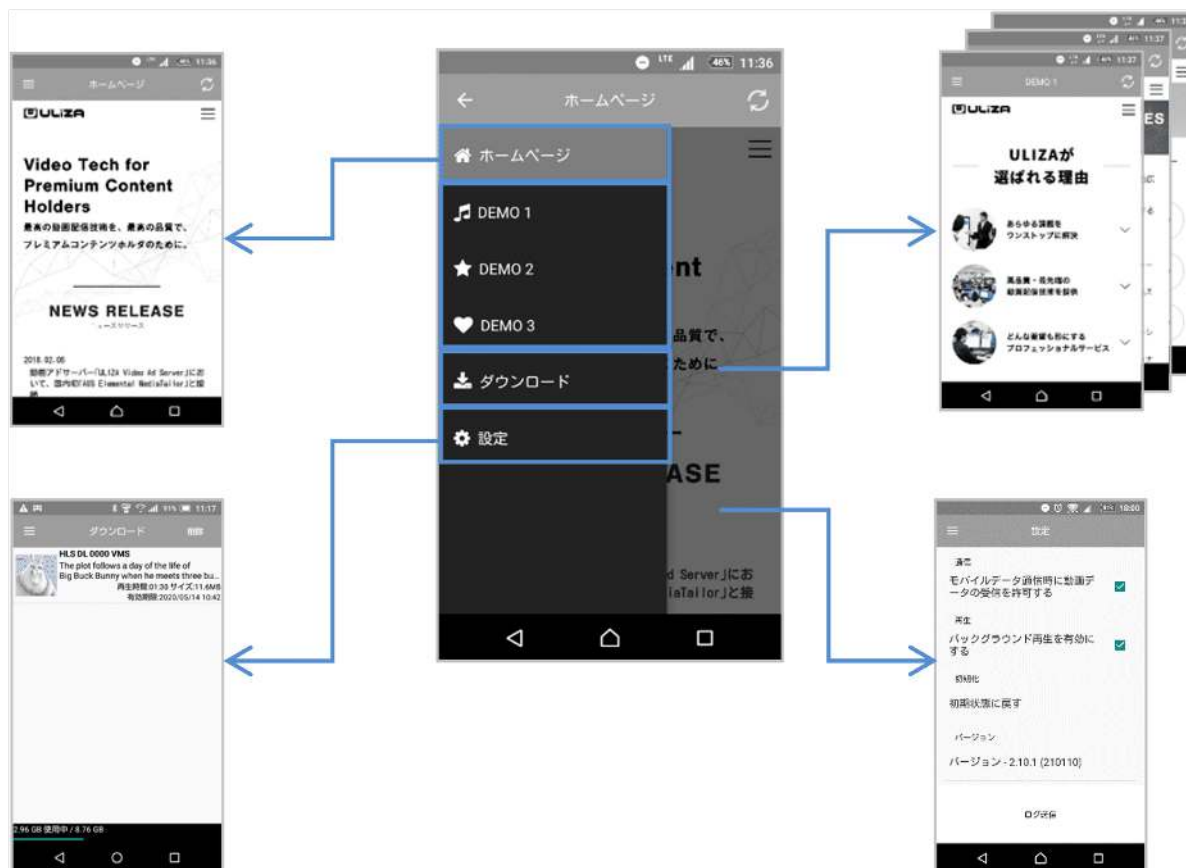
上記外の理由でCast情報が取得できなかった場合に表示します。

機能（アプリのみで利用可能）

プレイヤーは、WebViewを用いてデフォルト画面のURL(homepage)やログインページURL(loginpage)のWebページを開きます。サイドメニューを用意しており、デフォルトでは以下のメニューが用意されています。

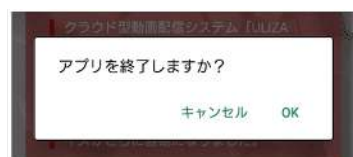
- ホームページ…デフォルト画面のURL(homepage)を表示
- ダウンロード…ダウンロード画面を表示
- 設定…設定画面を表示

サイドメニューには任意の項目を追加できます。プレイヤーはその項目が選択された際に、その項目に設定されたWebページのURLをWebViewで開きます。



アプリ終了ダイアログ

プレイヤー（Android）は、バックキーを押下してアプリを終了する際に、以下のダイアログを表示できます。ダイアログの「OK」を押下するとアプリを終了します。ダイアログの表示／非表示はビルド時の設定として指定できます。



インテント起動（画面遷移）

プレイヤーは、暗黙的インテントにより起動し、与えられたパラメータの画面へ遷移できます。

インテント起動用URL

```
<scheme>+command://openmenu?item=<遷移する画面>
```

URLの要素は以下の通りです。

<scheme>

Intent起動用URLスキーム

Intent起動（動画再生）のIntent起動用URLスキームと同じスキームを指定してください

<遷移する画面>

遷移する画面

遷移する画面を指定します。指定可能な画面は以下の通りです。

- homepage：デフォルト画面
- download：ダウンロード画面（コンテンツのダウンロードが有効の場合のみ）
- settings：設定画面

Intent起動のアクション

Androidの場合、Intent起動のアクションはACTION_VIEWを指定してください。

以下にIntent起動での画面遷移例を示します。<scheme>はIntent起動用URLスキームを表します。

例)

プレイヤーの設定画面へ遷移します。

```
<scheme>+command://openmenu?item=settings
```

Intent起動（WebView起動）

プレイヤーは、暗黙的Intentにより起動し、与えられたページをWebViewで開きます。

Intent起動用URL

```
<scheme>+<webpageのURL>
```

URLの要素は以下の通りです。

<scheme>

Intent起動用URLスキーム

Intent起動（動画再生）のIntent起動用URLスキームと同じスキームを指定してください

<webpageのURL>

WebページのURL

httpsで始まり、ドメイン、パス、クエリを含むURLを指定してください

Intent起動のアクション

Androidの場合、Intent起動のアクションはACTION_VIEWを指定してください。

以下にIntent起動例を示します。<scheme>はIntent起動用URLスキームを表します。

例)

WebViewでhttps://www.foo.com/aaa/bbb/query?id=1234567890abcdefを開きます。

```
<scheme>+https://www.foo.com/aaa/bbb/query?id=1234567890abcdef
```

外部アプリ起動

ブラウザ起動

プレイヤーは、WebViewで与えられたURLの形式が下記の形式に該当し、ブラウザアプリが端末にインストールされている場合、ブラウザアプリを起動します。

Android	○	#FFFFFF	○	○	○	×	○	×
---------	---	---------	---	---	---	---	---	---

OS	ステータスバー		アプリバー		Appスイッチャー		サイドメニュー (選択時)	
	背景色	文字色	背景色	文字色	背景色	文字色	背景色	文字色
iOS	○	○	○	○	×	×	○	×

Android



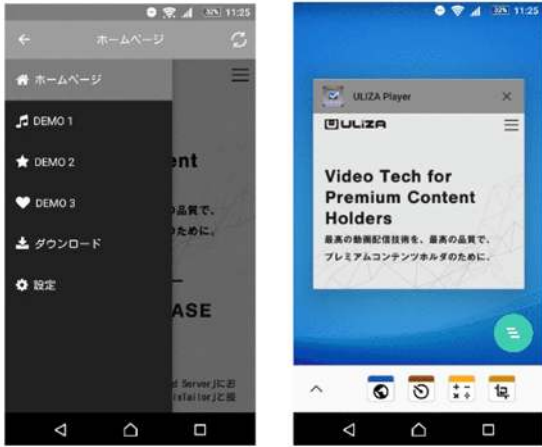
iOS



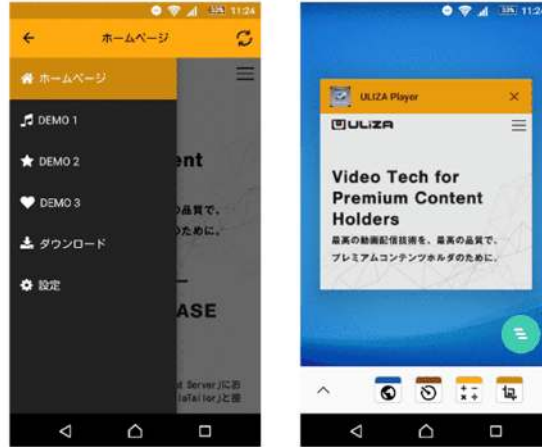
以下のカラーコードは、テーマカラーのカラーコードを0.8倍した値です。

- ステータスバー (Androidのみ)
- サイドメニュー (選択時)

デフォルトのテーマカラーの画面イメージ
(背景色#9E9E9E、文字色#FFFFFF)



テーマカラーを適用した場合の画面イメージ
(背景色#FFAA11、文字色#000000)



アプリバー表示／サイドメニュー表示

プレイヤーは、WebViewを用いた画面のアプリバーの表示／非表示、およびサイドメニューの表示／非表示をビルド時の設定として指定できます。アプリバーを非表示にする場合、すべての画面でサイドメニューボタンを非表示にします。サイドメニューを非表示にする場合、プレイヤー (iOS) は、サイドメニューボタンの代わりに戻るボタンを表示します。戻る画面がない場合は、戻るボタンを非表示にします。

アプリバーおよびサイドメニューを非表示にする場合の画面のイメージは以下の通りです。

【アプリバー非表示／サイドメニュー非表示の場合】

Android



iOS



【アプリバー表示／サイドメニュー非表示の場合】

Android



iOS



動画ダウンロード

ダウンロード管理

プレイヤーは、ダウンロードした動画および動画メタデータをローカルストレージに保存します。ダウンロード中のコンテンツ、およびダウンロード完了済みのコンテンツは、ダウンロード画面に表示します。



制限事項

- メディアコンテンツのパスには以下の文字を使用しないでください。
 - Android、iOSのファイルシステムでサポートしていない文字
- コンテンツをダウンロードしている最中にアプリを終了すると、ダウンロードに失敗する場合があります。
- 端末の状態や環境によっては、ダウンロードに失敗する場合があります。
- iOSアプリにて、長尺のコンテンツや、同時に複数のコンテンツをダウンロードする場合、ダウンロードに失敗する場合があります。

ダウンロード画面において提供する機能は以下の通りです。

機能	Android	iOS
ダウンロードした動画の再生	○	○
ダウンロードした動画の削除	○	○
ダウンロードの処理の中止	○	○
ダウンロードの処理の一時中断、再開		○
ダウンロードした動画の再生有効期限の管理	○	○
ダウンロードした動画のレジューム再生（ダウンロードレジューム再生）	○	○
ダウンロードした動画のCast再生	×	×

動画メタデータ取得

プレイヤーは、動画をダウンロードする直前に、動画メタデータ取得URLから動画メタデータファイルをダウンロードします。

リクエスト

```
GET <metaapi>?<query_string>
```

URLの要素は以下の通りです。

<metaapi>

環境変数metaapiの値

<query_string>

送信パラメータ

送信パラメータは以下の通りです。

sid: 文字列

セッションID

videoid: 文字列

ビデオID

レスポンス

動画メタデータはJSON形式で、文字コードはUTF-8を用いてください。

videoid: 文字列

ビデオID

本パラメータは必須です。

title: 文字列

タイトル

ダウンロード画面表示用です。本パラメータは必須です。

description: 文字列

説明文

ダウンロード画面表示用です。未指定時は、空白行を表示します。

duration: 数値、文字列

尺 (分)

0以上の整数を指定してください。ダウンロード画面表示用です。自動算出された尺を表示します。未指定時は、"00:00"と表示します。過去の互換性維持のため、文字列も許容していますが、数値指定を推奨します。

thumbnail: 文字列 (URL)

サムネイル画像のURL

ダウンロード画面表示用です。サムネイルのアスペクト比は、1:1を推奨します。本パラメータは必須です。

expirationtime: 数値

再生有効期限

0以上の整数を指定してください。ダウンロード画面表示用です。ダウンロードした動画の再生を許可する期限をUNIX時間で指定してください。ダウンロード画面に端末のタイムゾーン設定に沿った再生有効期限を表示します。未指定時は、再生有効期限を無期限とします。

playbackrates: Object

倍速再生用パラメータ

ダウンロードした動画の倍速再生用パラメータです。未指定時は、ビルド時の倍速設定を使用します。詳細は倍速再生を参照してください。

values: 数値の配列

倍速値

0より大きい値を指定してください。playbackratesを指定する場合は必須です。

以下に動画メタデータの例を示します。

例1)

すべての動画メタデータを指定する場合

```
{
  "videoid": "download_video_id",
  "title": "My Download Video #1",
  "description": "このビデオは、あなたがダウンロードしたビデオです。",
  "duration": 90,
  "thumbnail": "https://host.foo.com/thumbnail/thumbnail.jpg",
  "expirationtime": 1535774400,
  "playbackrates": {
    "values": [0.5, 1.0, 1.4, 1.6, 2.0]
  }
}
```

json

例2)

必須のみの最小限の動画メタデータを指定する場合

```
{
  "videoid": "download_video_id",
  "title": "My Download Video #1",
  "thumbnail": "https://host.foo.com/thumbnail/thumbnail.jpg"
}
```

json

削除通知

プレイヤーは、ローカルストレージに保存された動画がダウンロード画面から削除された場合、動画削除通知URLに動画削除通知を送信します。

リクエスト

```
GET <delapi>?<query_string>
```

URLの要素は以下の通りです。

<delapi>

環境変数delapiの値

<query_string>

送信パラメータ

送信パラメータは以下の通りです。

sid: 文字列

セッションID

videoid: 文字列

ビデオID

ダウンロード再生

プレイヤーは、以下の方法でダウンロード再生を行えます。

- ダウンロード画面でダウンロード完了済みのコンテンツを押下する。
- ダウンロード済みコンテンツのダウンロード開始のリンクを押下する。

iOSでのDASH(Widevine)コンテンツのダウンロード再生では、ライセンス取得を行うためオフラインでの再生はできません。

ダウンロードレジューム再生

プレイヤーは、ダウンロード再生の際、ローカルストレージに再生位置が保存されている場合、レジューム再生できます。また、ダウンロード再生中、コンテンツの再生位置をローカルストレージに保存します。本機能の有効/無効はビルド時の設定として指定できます。

再生位置の保存/削除タイミグ

ダウンロードレジューム再生が有効の場合、ダウンロード再生中に一定間隔（15秒）、および以下のイベントをトリガとして再生位置を保存します。

- 一時停止
- シーク
- 再生停止
- 再生速度変更

また、以下のイベントをトリガとして、保存した再生位置を削除します。

- 再生完了

ダウンロードレジューム再生用ダイアログ

プレイヤーは、ダウンロードレジューム再生する際に、以下のダイアログを表示できます。ダイアログの「OK」を押下するとレジューム再生を行います。ダイアログの表示/非表示はビルド時の設定として指定できます。



強制画面遷移

プレイヤーは、以下の通信のレスポンスとしてHTTPステータスコード401を受信した場合、ログインページへ強制的に遷移します。

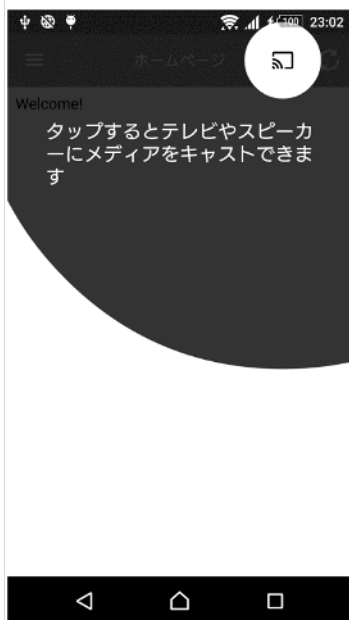
- 環境変数取得
- 動画メタデータ取得 (metaapi)
- Cast情報取得API (googlecast_medaiinfoapi)
- インテント起動パラメータのリモート取得

ULIZA Google Cast Sender

ULIZA動画配信プラットフォームはGoogle Castをサポートしており、プレイヤーはGoogle Cast Senderの機能をサポートします。ULIZA Google Cast Receiverと連携することでコンテンツをCastできます。

Castデバイスを検出するとアプリバーにCastボタンを表示します。Castデバイスの検出は、端末とCastデバイスが同一ネットワークセグメントに存在する場合に可能です。Castデバイスを検出した時に初回のみイントロダクションを表示します。

イントロダクション (Android)



イントロダクション (iOS)



Castを開始するには、Castボタンを押下することで表示されるCastデバイスリストから対象のReceiverデバイスを選択します。Castする際のメディア情報はプレイヤーに設定されている情報を利用しますが、アートワーク等のCast用の追加情報はCast情報取得APIから取得します。Cast情報取得APIは必要に応じてお客様にて準備いただく必要があります。

ULIZA Google Cast Receiverへ接続している状態でCastボタンを押下するとCastダイアログを表示します。Castを終了するには、Castダイアログで終了操作を行います。

Cast中はコンテンツの情報・状態をCastコントローラーに表示します。Castコントローラーに表示する項目は以下の通りです。

Castコントローラー (Android)



Castコントローラー (iOS)



【LIVE】

Castコントローラー (Android)



Castコントローラー (iOS)



Castボタン

Castの処理を開始します。

タイトル

コンテンツのタイトルを表示します。

Cast最小化ボタン

プレイヤー起動前画面へ戻ります。Castは継続します。

アートワーク

背景画像を表示します。

再生位置

コンテンツの再生位置を表示します。

尺

コンテンツの尺を表示します。

進むボタン

再生位置が固定秒数進みます。

再生／一時停止ボタン

再生／一時停止を切り替えます。

戻るボタン

再生位置が固定秒数戻ります。

Cast情報取得API

コンテンツ毎のCast情報を取得するAPIです。

リクエスト

```
GET <castinfoapi>?castvideoid=<castvideoid>
```

URLの要素は以下の通りです。

<castinfoapi>

Cast情報取得APIのURL

<castvideoid>

CastビデオID

レスポンス

Cast情報フォーマットを参照してください。

ステータスコードの意味は以下の通りです。

200：リクエスト成功

204：Castするコンテンツがない

401：セッションが無効だった

プッシュ通知

プレイヤーは、プッシュ通知に対応しています。本機能の有効／無効はビルド時の設定として指定できます。なお、プッシュ通知は、Google社が提供するFirebaseのNotificationsを使用して実現しています。プッシュ通知の使用方法等の各種情報は、Google社のFirebaseのサイト(<https://firebase.google.com/?hl=ja>)を参照してください。また、プレイヤー独自の仕様や、弊社でFirebaseの挙動を確認した結果については「付録：プッシュ通知機能の留意点」を参照してください。

ユニバーサルリンク

プレイヤー（iOS）は、ユニバーサルリンクに対応しています。本機能の有効／無効はビルド時の設定として指定できます。

初回起動通知

プレイヤーは、インストール後に初めてWebViewを表示する際、WebViewを用いて読み込んだWebページのURLにクエリパラメータを追加することで、初回起動であることを通知します。このクエリパラメータのkeyはビルド時の設定として指定できます。

例)

WebページのURLが"<https://www.foo.com/var.html>"で、keyが"`hoge`"の場合

```
https://www.foo.com/var.html?hoge=true
```

JavaScriptインターフェイス

プレイヤーは、WebViewで表示するWebページとの連携に対応しています。連携する場合はWebページに実装する関数を実装してください。

アプリが提供するメソッド

ulizaGetAppInfo		
引数1	名前	-
	タイプ	-
	説明	なし
戻り値	タイプ	-
	説明	なし
概要	アプリ情報を取得します。本メソッド実行後、アプリが非同期でulizaPlayerCallback()をコールバックします。	

Webページに実装する関数

ulizaPlayerCallback		
引数1	名前	info
	タイプ	オブジェクト
	説明	アプリ情報のオブジェクト
戻り値	タイプ	-
	説明	なし
概要	アプリがWebページへ情報を通知する為のコールバック関数です。通知する内容についてはコールバックイベントを参照してください。	

例)

```
function ulizaPlayerCallback(info) {  
  // コールバック時の処理  
}
```

js

コールバックイベント

getAppInfo

WebページからulizaGetAppInfoが実行された後、Webページへ通知するオブジェクトは以下の通りです。

event: 文字列

getAppInfo

appVersion: 文字列

アプリのバージョン

osName: 文字列

OS名 (iOS)

osVersion: 文字列

OSのバージョン (iOS)

fcmDeviceToken: 文字列

FCM登録トークン

isFirstLaunch: 真偽値

アプリ初回起動のフラグ

externalDisplayConnected: 真偽値

外部出力／録画中のフラグ

externalDisplayType: 文字列

現在の出力方式／録画

以下のいずれかです。

- airplay : AirPlayに出力中 (iOS)
- googlecast : Cast中 (Android)
- miracast : Miracastデバイスに出力中 (Android)
- recording : 録画中 (Android/iOS)
- unknown : 該当なし (Android/iOS)

castDeviceConnected: 真偽値

ULIZA Google Cast Receiverとの接続状態

castSessionConnected: 真偽値

Cast中の状態

externalDisplay

外部出力／録画を検出した際にWebページへ通知するオブジェクトは以下の通りです。

event: 文字列

externalDisplay

type: 文字列

現在の出力方式／録画

以下のいずれかです。

- airplay : AirPlayに出力中 (iOS)
- googlecast : Cast中 (Android)
- miracast : Miracastデバイスに出力中 (Android)
- recording : 録画中 (Android/iOS)
- unknown : 該当なし (Android/iOS)

connected: 真偽値

外部出力／録画中のフラグ

メソッドの実行方法

Webページからアプリが提供するメソッドを実行する際、OSの種類に応じて実装方法が異なります。

○Android

```
window.android.<method>(<param>);
```

js

※ 引数がない場合は<param>を指定しません。

○iOS

```
window.webkit.messageHandlers.<method>.postMessage(<param>);
```

js

※ 引数がない場合はダミーの<param>を指定します。

例)

```
function execWebViewMethod(method, ...params) {  
  
  // AndroidのWebViewで動作している場合  
  if (window.android !== undefined) {  
    var func = window.android[method];  
    if (func === undefined) return;  
  }  
}
```

js

```
if (params.length === 0) {
  func.call(window.android);
} else {
  func.call(window.android, params);
}
return;
}

// iOSのWebViewで動作している場合
if (window.webkit !== undefined && window.webkit.messageHandlers !== undefined) {
  var func = window.webkit.messageHandlers[method];
  if (func === undefined) return;

  func.postMessage(params);
  return;
}
}
```

付録：プッシュ通知機能の留意点

プレイヤーは、Googleが提供しているFirebaseのNotificationsを使用してプッシュ通知機能を提供します。プッシュ通知を送信するには、Firebaseコンソールに必要な情報を入力することでプッシュ通知を送信できます。

※ 画像は本ドキュメントリリース日時点のものです。

通知領域に表示されるアイコン

本章では、通知領域に表示されるアイコンについて記載します。

Android

Androidで表示される通知アイコンは、専用の画像を設定可能です。設定する通知アイコンは白と透過色のみを使用した画像にする必要があります。未設定の場合は、ホーム画面用アイコンが使用されます。

Androidの通知アイコン例



iOS

iOSで表示される通知アイコンは、専用の画像を設定可能です。未設定の場合は、設定アプリ用アイコン等が使用されます。

iOSの通知アイコン例



プッシュ通知受信のON/OFFの切り替え方法

本章では、プッシュ通知受信のON/OFFの切り替え方法について記載します。

Android

端末の設定アプリ→アプリ管理→「アプリ名」で表示される設定画面より、プッシュ通知受信のON/OFFを切り替えてください。

※ 端末、OSのバージョンにより、切り替え方法の手順に差異があります。



iOS

端末の設定アプリ→通知→「アプリ名」で表示される通知設定画面より、プッシュ通知受信のON/OFFを切り替えてください。

※ OSのバージョンにより、切り替え方法の手順に差異があります。



プッシュ通知使用時での制限事項

本章では、プレイヤーでは非対応、もしくは制限のある項目について記載します。

Topic機能

Topic機能は、非対応です。こちらは、プレイヤーの制限です。

コンバージョンイベント

コンバージョンイベントは、Firebaseの他のソリューションとの連携が必要になるため、非対応です。こちらは、プレイヤーの制限です。

ユーザーセグメント

ユーザーセグメントの機能に関して、アプリのターゲット指定のみの対応です。ユーザー層、言語、バージョン等の他の機能については、非対応です。こちらは、Firebase Notificationsに以下の事象があることが判明したことによる制限です。例えば、バージョン1.0から1.1へアップデートを行った端末がある場合、バージョンに1.0を指定したプッシュ通知を受信してしまう等の問題があるため。

送信数、既読率の集計

プッシュ通知を行うと、Firebaseコンソールにて、アプリへの送信数、プッシュ通知の既読数が確認できます。ただし、現状Firebase Notificationsに以下の制限事項があることが確認されています。そのため、計測結果には一定の誤差が含まれる場合があります。あらかじめ御了承ください。

- アプリをアンインストールしてもプッシュ通知の送信数に計上される
- iOSで、通知の既読数が実際より少なく計上される

iOSバッジ

iOSバッジを指定したプッシュ通知の送信は、非対応です。こちらは、プレイヤー（iOS）の制限です。

通知領域に表示される内容

Android

通知領域に表示されるプッシュ通知には、以下のアイテムが表示されます。

- 通知アイコン
- タイトル(未入力の場合はアプリ名)
- メッセージ文



iOS

通知領域に表示されるプッシュ通知には、以下のアイテムが表示されます。

- 通知アイコン
- アプリ名
- タイトル
- メッセージ文

※ OSのバージョンによって、表示されるアイテムが異なります。



プッシュ通知送信例

本章では、弊社で推奨するプッシュ通知の例を紹介します。以下にFirebaseコンソールの入力項目について記載します。

入力項目	説明
メッセージ文	メッセージ文 プッシュ通知のメッセージ文に表示される文字列を入力します。
配信日	プッシュ通知を送信する日時を指定します。
今すぐ送信	今すぐにプッシュ通知を送信します

	後で送信	指定した日時、タイムゾーンでプッシュ通知を送信します。
	タイムゾーン指定	指定したタイムゾーンの指定日時にプッシュ通知を送信します。端末のタイムゾーンに関わらず、一斉に送信されます。
	受信者のタイムゾーン	端末のタイムゾーンの指定日時にプッシュ通知を送信します。端末のタイムゾーンによって、送信されるタイミングが異なります。 ※ どのタイムゾーンにある端末でも受信可能な日時を指定する必要があります。
ターゲット		プッシュ通知を送信する対象を選択します。
	ユーザーセグメント	指定したユーザーセグメントに対して通知を送信します
	アプリ	指定したアプリにプッシュ通知を送信します。プッシュ通知を送信したいOS種別(Android/iOS)、およびパッケージ名を選択してください。
単一の端末		指定した単一の端末に対してプッシュ通知を送信します。
	FCM登録トークン	送信したい端末のFCM登録トークンを指定します。

入力項目	説明
詳細オプション	プッシュ通知のオプション機能を設定します
タイトル	プッシュ通知のタイトルに表示される文字列を入力します。
カスタムデータ	プッシュ通知の中にもめるデータ(キーと値のペア)を指定します。プッシュ通知押下時の遷移先の指定ができません。
優先度	プッシュ通知の優先度を指定できます。
中	バッテリー節約のために配信が遅延されることがあります。緊急度の低いプッシュ通知には優先度を中に設定してください。
高	プッシュ通知を即時送信するよう試みます。緊急度の高いプッシュ通知には優先度を高に設定してください。ただし、優先度が「中」に比べてバッテリーの消費が早い場合があります。
通知音	プッシュ通知を受信したときの通知音の有無を指定します。
iOSバッジ	ホーム画面のアプリアイコンに表示する通知件数を設定できます。現状は未対応です。
有効期限	プッシュ通知の有効期限を指定します。有効期限内であれば、プッシュ通知を受信しなかった端末に対して、Firebaseが再送信を行います。「0週/0日/0時/0分」のいずれかを指定すると再送信しません。

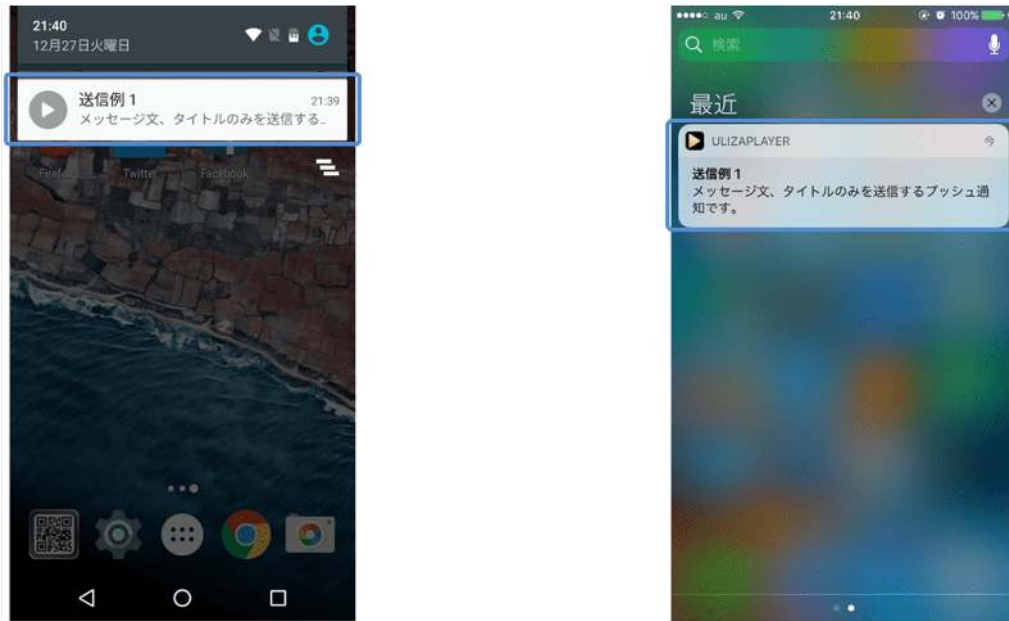
送信例1: メッセージ文、タイトルのみ送信する場合

メッセージ文とタイトルのみを送信するプッシュ通知の入力例を記載します。

入力項目	入力例
メッセージ文	メッセージ文、タイトルのみを送信するプッシュ通知です。
配信日	
今すぐ送信	
ターゲット	
ユーザーセグメント	
アプリ	Android : jp.play.ulizaplayer

		iOS : jp.play.ulizaplayer
タイトル		送信例1
詳細オプション		
カスタムデータ		なし

プッシュ通知が送信されると、端末には以下のように表示されます。



プッシュ通知を押下すると、アプリが起動されます。カスタムデータがなしの場合は、アプリ一覧から起動したときと同様の挙動です。また、カスタムデータのキーに"launch"を指定した項目がない場合も同様の挙動です。

送信例2: プッシュ通知押下時の遷移先を指定する場合

プッシュ通知を押下すると、WebViewを使用して「https://google.com/」に遷移するプッシュ通知の入力例を記載します。

入力項目	入力例
メッセージ文	押下するとGoogleのWebページに遷移するプッシュ通知です。
配信日	
今すぐ送信	
ターゲット	
ユーザーセグメント	
アプリ	Android : jp.play.ulizaplayer iOS : jp.play.ulizaplayer
タイトル	送信例2
詳細オプション	
カスタムデータ	
キー	launch
値	ulizawvplay+https://google.com

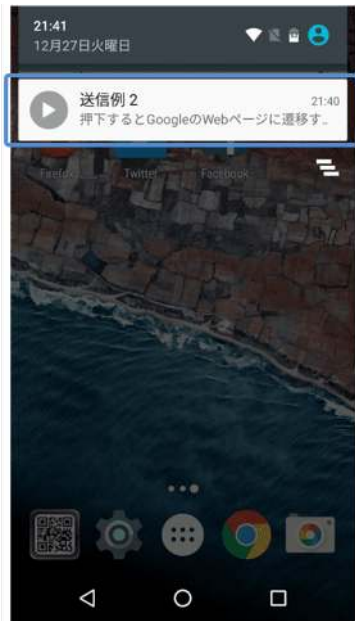
カスタムデータの値にプレイヤーがサポートするインテント起動用URLを入力することで、プッシュ通知押下時の遷移先を指定可能です。なお、カスタムデータの値に指定できる文字数には制限があります。遷移先に動画等のURLを指定して制限を超えてしまう場合、以下のような対応を行うことで回避可能です。

(1)制限文字数に収まる任意のWebページを作成する

(2)上記のページから望む動画のリンクを作成する

(3)"launch"に対応した値として(1)のパラメータを指定する

プッシュ通知が送信されると、端末には以下のように表示されます。



プッシュ通知を押下すると、WebViewで「https://google.com」を開きます。



送信例3: (日本時間の)指定日時に通知を送信する場合

指定した日時に送信するプッシュ通知の入力例を記載します。

入力項目	入力例
メッセージ文	指定した日時に送信するプッシュ通知です。
配信日	
後で送信	
日付	2016/12/28
時刻	18:40
タイムゾーン指定	(GMT +09:00)日本時間
ターゲット	

ユーザーセグメント	
アプリ	Android : jp.play.ulizaplayer iOS : jp.play.ulizaplayer
タイトル	送信例3
詳細オプション	
カスタムデータ	なし

プッシュ通知を設定すると、指定した時間(日本時間の2016/12/28 18:40)に以下のようにプッシュ通知が表示されます。



入力項目	入力例
メッセージ文	単一の端末に対して送信するプッシュ通知です。
配信日	
今すぐ送信	
ターゲット	
FCM登録トークン	(プッシュ通知を送信したい端末のFCM登録トークン)
タイトル	送信例4
詳細オプション	
カスタムデータ	なし

FCM登録トークンの確認方法は以下の通りです。プッシュ通知を受信する端末で作業してください。

1. WebViewで表示できる任意のページを作成する。
2. 「外部アプリ起動」のメーラーアプリを起動し、本文へFCM登録トークンの埋め込みが行われるURLのリンクを1のページに作成する。
3. プッシュ通知を受信する端末で2のリンクをWebViewから選択する。
4. 起動したメーラーアプリに、メールを受信できるメールアドレスを入力し、送信する。

※ 4で、メーラーアプリの本文にFCM登録トークンが表示されない場合、しばらく時間を置いて再試行してください。

プッシュ通知が送信されると、FCM登録トークンを取得した端末のみ、以下のように表示されます。



プッシュ通知使用時に発生するエラーとその対処

本章では、プッシュ通知使用時に発生するエラー例とその対処方法について記載します。エラー発生時は、Firebaseコンソールから以下のようなエラーが表示されます。

プッシュ通知の入力中にエラーが発生する場合の例

- タイトル、メッセージ文、カスタムデータ等に一定以上の文字数を入力した
- 配信日に日時以外の指定を行った

等、入力中にエラーが発生した場合、「メッセージを送信」ボタンが無効になります。Firebaseが提供するドキュメントや本書を参考に入力項目を再確認してください。

ゴnpバージョンイベント

詳細オプション
いずれの項目も省略可能

タイトル

カスタムデータ

launch	https://www.google.co.jp/webhp?sourceic
キー	値

優先度 通知音

高 無効

有効期限

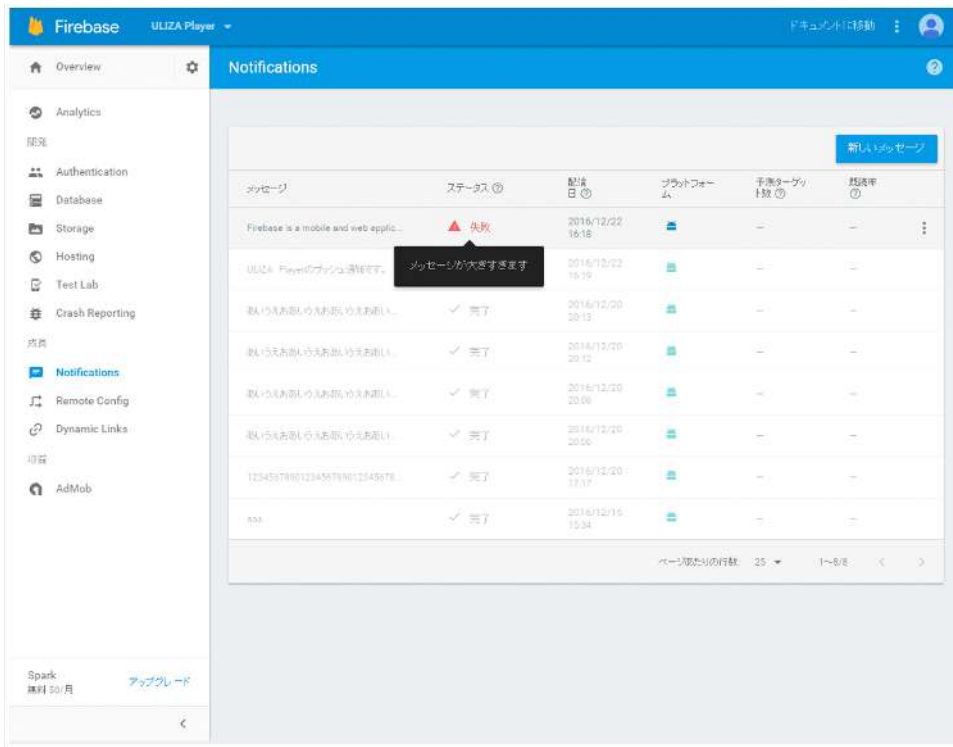
4 週

下書き保存 メッセージを送信

プッシュ通知の送信時にエラーが発生する場合の例

- メッセージ文に長文を指定した

等、送信時にエラーが発生した場合、プッシュ通知の送信に失敗します。Firebaseコンソールより、ステータスの内容を確認してください。



プッシュ通知が受信できない場合

本章では、プッシュ通知が正しく受信できない場合の例について記載します。

【Android/iOS共通】

- プッシュ通知受信がOFFになっている。

※ 端末にアプリをインストールした直後はプッシュ通知が正常に受信できない可能性があります。

【Android】

- Google開発者サービスの最新版が正常に動作していない。

端末のタイムゾーンを変更した場合の影響

本章では、端末のタイムゾーンを変更した場合の影響について記載します。端末のタイムゾーンを変更した場合、以下のケースではAndroidとiOSでそれぞれ異なるタイミングで受信することが確認されています。

「後で送信」→「受信者のタイムゾーン」を指定したプッシュ通知を設定した後、端末のタイムゾーンを変更した場合、以下のタイミングでプッシュ通知を受信します。

【Android】 変更前のタイムゾーンに沿った日時にプッシュ通知を受信する

【iOS】 変更後のタイムゾーンに沿った日時にプッシュ通知を受信する

※ なお、プッシュ通知受信後に端末のタイムゾーンを再度受信可能な時間帯に変更しても、再受信は行われません。

アプリアップデートの際の注意点

本章では、プレイヤーのアップデートを行う際の注意点について記載します。

プッシュ通知機能を有効から無効へ変更した場合

プレイヤーはバージョンアップの際に、プッシュ通知機能の有効/無効を選択することができます。プッシュ通知機能を有効にしたプレイヤー（iOS）では、端末の設定アプリ→通知→「アプリ名」に通知設定画面が表示されます。しかし、プッシュ通知機能の有効のバージョンから無効のバージョンにアップデートを行うと、通知設定画面が残ったままになる場合があることが確認されています。

※ プッシュ通知機能が無効のバージョンでは、プッシュ通知は受信しません。

改版履歴

v2.22.0 2024/12/26

- 【システム要件】変更しました。
- 【機能（アプリとSDKで利用可能）>外部出力／録画制御】変更しました。

v2.21.1 2024/10/10

- 【機能（アプリでのみ利用可能）>動画ダウンロード】変更しました。

v2.21.0 2024/4/25

- 【システム要件】変更しました。
- 【機能（アプリとSDKで利用可能）>外部出力／録画制御】変更しました。
- 【機能（アプリとSDKで利用可能）>エラー>iOS】誤記を修正しました。

v2.20.0 2023/11/22

- 【機能（アプリとSDKで利用可能）>BG再生UI】変更しました。
- 【機能（アプリとSDKで利用可能）>外部出力／録画制御】変更しました。
- 【機能（アプリでのみ利用可能）>ダウンロード管理】変更しました。
- 【機能（アプリでのみ利用可能）>コールバックイベント】変更しました。
- 以下の節からULIZA Video Analytics (Basic)連携に関する記載を削除しました。
 - 【用語集】変更しました。
 - 【システム要件】変更しました。
 - 【機能】変更しました。
 - 【機能（アプリとSDKで利用可能）>プレイヤーUI】変更しました。
 - 【機能（アプリとSDKで利用可能）>インテント起動パラメータ（querystring）】変更しました。
 - 【機能（アプリとSDKで利用可能）>インテント起動パラメータ（initparams/remoteparames）】変更しました。
 - 【機能（アプリとSDKで利用可能）>ULIZA Video Analytics (Cloud)連携】変更しました。
 - 【機能（アプリとSDKで利用可能）>ULIZA Video Analytics (Basic)連携】削除しました。

v2.19.2 2023/3/9

- 【機能（アプリとSDKで利用可能）>インテント起動パラメータ（initparams/remoteparames）】変更しました。

v2.19.1 2022/12/26

- 【システム要件】変更しました。
- 【機能（アプリのみで利用可能）>Google Cast Sender】外部資料「ULIZA Google Cast概要」の内容を統合しました。
- 【機能（アプリのみで利用可能）>JavaScriptインターフェイス】変更しました。

v2.19.0 2022/10/31

- 【はじめに>用語集】変更しました。
- 【システム要件】変更しました。
- 【機能（アプリとSDKで利用可能）>インテント起動パラメータ（initparams/remoteparames）】変更しました。
- 【機能（アプリとSDKで利用可能）>外部出力／録画制御】変更しました。
- 【機能（アプリとSDKで利用可能）>ULIZA Video Analytics (Cloud)連携】追加しました。
- 【機能（アプリとSDKで利用可能）>ULIZA Video Analytics (Basic)連携】変更しました。
- 【機能（アプリとSDKで利用可能）>エラー】変更しました。

v2.18.0 2022/3/31

- プレイヤー外部連携機能を統合しました。
- エラーメッセージ仕様を統合しました。
- プッシュ通知の留意点についてを統合しました。
- 【システム要件】変更しました。
- 【機能>対応メディアコンテンツ】変更しました。
- 【エラー>プレイリスト取得】削除しました。

v2.17.0 2021/10/14

- 1.2. 用語集を更新
- 2.1. 機能一覧を更新
- 2.2. システム要件を更新
- 3.1. インテント起動（動画再生）を更新
- 3.3.1. プレイヤーUIを更新
- 3.3.3. パノラマ動画を削除
- 3.3.3. リプレイUIを更新
- 3.8. 外部出力／録画制御を更新
- 3.13. プレイリスト再生を削除
- 3.17. 拡大表示を更新
- 3.21. パノラマ動画を削除
- 3.21. 進む／戻るを更新
- 3.22. バックグラウンド再生を更新
- 4.3. インテント起動（WebView起動）を更新
- 4.4. 外部アプリケーション起動を更新
- 4.7.2. 動画メタデータ取得を更新
- 4.13. 位置情報取得を削除

v2.16.0 2021/3/31

- WidevineClassicに関する記事を削除
- 1.2. 用語集を更新
- 3.2. 環境変数取得を更新
- 3.3.4. リプレイUIを更新
- 3.6.1. ライセンスコントローラー連携を更新
- 3.6.2. ライセンス取得（DASH(Widevine))を更新
- 3.8. 外部出力／録画制御を追加
- 3.19. 倍速再生を更新
- 3.24. バックグラウンド再生を更新
- 4.1. 画面遷移を更新
- 4.8. 強制画面遷移を更新

v2.15.0 2020/10/2

- 2.2. システム要件を更新
- 3.8. 外部出力／録画制御を更新
- 3.10. デバイス識別子を更新
- 3.20. パノラマ動画を更新
- 4.14.2. Webページに実装する関数を更新
- 4.14.3. コールバックイベントを更新

v2.14.0 2020/5/29

- 1.2. 用語集を追加
- 2.1. 機能一覧を更新
- 2.2. システム要件を更新
- 3.1. インテント起動（動画再生）を更新
- 3.25. キーマッピングを更新

- 4.2. インテント起動（画面遷移）を追加
- 4.4. 外部アプリケーション起動を更新
- 4.6. アプリケーションバー表示／サイドメニュー表示を追加
- 4.7.4. ダウンロード再生を追加

v2.13.3 2019/12/5

- 3.16. ULIZA Video Analytics (Basic)連携を更新
- 3.26キーマッピングを更新

v2.13.0 2019/10/18

- 社名変更に伴い、会社名とロゴを変更
- 2.1. 機能一覧を更新
- 2.2. システム要件を更新
- 3.1. インテント起動（動画再生）を更新
- 3.3.4. 360°動画UIを更新
- 3.3.5. マルチタスクUIを追加
- 3.4. インライン再生を更新
- 3.18. 拡大表示を更新
- 3.23. 進む／戻るを更新
- 3.28. マルチタスクを追加
- 4.2. インテント起動（WebView起動）を更新

v2.12.1 2019/6/18

- 2.3. 対応メディアコンテンツを更新

v2.12.0 2019/3/27

- 2.1. 機能一覧を更新
- 2.2. システム要件を追加
- 3.1. インテント起動（動画再生）を更新
- 3.3.1. プレイヤーUIを更新
- 3.11. 独自UserAgentを更新
- 3.16. ULIZA Video Analytics (Basic)連携を更新
- 3.26. キーマッピングを追加
- 3.27. 次前動画切り替えを追加
- 4.11. 位置情報取得を追加
- 4.12. JavaScriptインターフェイスを追加

v2.11.0 2018/10/11

- ドキュメントの体裁を見直した。
- 3.1. インテント起動（動画再生）を更新
- 3.3.2. オーディオカードを追加
- 3.16. ULIZA Video Analytics (Basic)連携を追加
- 3.25. 初回起動通知を追加
- 4.5.1. ダウンロード管理を更新
- 4.5.4. ダウンロードレジューム再生を追加
- 4.9. 初回動画再生通知を追加
- 4.10. ユニバーサルリンクを追加

v2.10.4 2018/8/22

- 動画ダウンロード管理を更新

v2.10.2 2018/5/14

- 360°動画再生機能を更新
 - サポートする映像形式にエクレクタンギュラー（正距円筒）のステレオ形式を追加

v2.10.1 2018/4/18

- プレイヤーUIを追加
- 広告UIを追加
- 360°動画UIを追加
- 進む／戻る機能を更新
- テーマカラーを追加
- バックグラウンド再生機能を追加

v2.10.0 2017/12/25

- オーバーレイWebViewを更新
- 進む／戻る機能を追加

v2.9.2 2017/11/9

- 動画ダウンロード管理を更新

v2.9.1 2017/9/28

- 外部出力／録画制御を更新

v2.9.0 2017/9/5

- 動画メタデータ取得を更新
 - 各メタデータのデータタイプ等を追記
 - 動画メタデータの例を追記
- 環境変数取得を更新
 - googlecast_appidを削除
- 外部出力制御を更新
 - 見出しを外部出力／録画制御に変更
 - 表の内容を見直し

v2.8.1 2017/6/27

- 対応メディアコンテンツを更新
 - 端末内に保存された「HLSコンテンツ」をサポート
- 動画メタデータ取得を更新
 - 再生有効期限、倍速再生機能用パラメータ、360°動画用パラメータを追加
- 動画ダウンロード管理を更新
 - ダウンロード一覧のUIの変更
- 倍速再生機能を更新
 - ダウンロードしたコンテンツの場合、メタデータの設定が優先されることを追記
- 360°動画再生機能を追加
- 字幕機能を追加
- 再生終了時のプレイヤー維持を更新
- panoramaパラメータを追加

v2.8.0 2017/5/17

- 「ライブ配信」の表記を「リアルタイムのライブ配信」と「DVR付きのライブ配信」に変更

- 対応メディアコンテンツを更新
 - DVR付きのライブ配信の「HLSコンテンツ」をULIZA Player (Android)でサポート

v2.7.1 2017/3/2

- プッシュ通知機能を更新
 - FCM登録トークンが取得できなかったケースについて追記
- 独自UserAgentを更新
 - AndroidTVについて追記
 - オーバーレイWebViewを追加
 - 再生終了時のプレイヤー維持を追加

v2.7.0 2017/1/18

- 外部アプリケーション起動を更新
- メーカーアプリケーションを起動(本文へFCM登録トークンの埋め込み)を追加
- 倍速再生機能を追加
- プッシュ通知機能を追加
- 広告挿入機能を更新
 - ライブ配信での広告挿入機能を追加
- DASH(Widevine)コンテンツを更新
 - ライブ配信されるDASH(Widevine)およびDASH(Clear)コンテンツの条件を更新

v2.6.2 2016/10/26

- 外部アプリケーション起動を更新
- ブラウザアプリケーションの起動について追加

v2.6.0 2016/9/14

- 対応メディアコンテンツを更新
 - リアルタイムでライブ配信される「DASH(Widevine)コンテンツ」および「DASH(Clear)コンテンツ」をULIZA Player (iOS)でサポート
 - サポートする「DASH(Widevine)コンテンツ」および「DASH(Clear)コンテンツ」のフォーマットについて追記
- インテント起動パラメータにcloseplayerを追加
- 外部アプリケーション起動を追加
- 拡大表示を追加

v2.5.2 2016/5/23

- ライセンス取得DASH(Widevine)コンテンツの送信パラメータに"4treamed"を追加

v2.5.0 2016/4/7

- 対応メディアコンテンツに「DASH(Widevine)コンテンツ」および「DASH(Clear)コンテンツ」を追加
- 「DASH(Widevine)コンテンツ」の再生に関連する内容を追記
- インテント起動 (WebView起動) を追加
- インテント起動 (WebView起動) の追加に伴い、既存のインテント起動をインテント起動 (動画再生) に変更

v2.4.0 2016/1/20

- ULIZA Playerバージョンアップに伴う版数更新のみ

v2.3.0 2015/10/30

- ULIZA Video Analyticsについての記載を追加
- シークプレビューについての記載を追加
- UserAgentについての補足文を追記

v2.2.2 2015/10/6

- インテント起動パラメータのbeaconparams、videoqueryについて、key/valueの扱いに関する補足文を追記

v2.2.1 2015/9/9

- ビーコン送信タイミングについての補足文を追記

v2.2 2015/9/4

- MP4ダウンロードについての記載を追加
- エラービーコンについての記載を追加
- デバイス識別子についての記載を変更
- 動画広告についての記載を追加
- UserAgentについての記載を追加
- 多言語切り替えについての記載を追加

v2.1 2015/6/16

- 本書のバージョンをULIZA Playerのリリースバージョンと同じものへ変更

v1.6 2015/6/10

- 「ビーコン送信」を更新
- 「デバイス識別子の送信」を追加
- MP4再生についての記載を追加
- プレイリストについての記載を追加

v1.5 2015/2/24

- インライン再生を追加
- ULIZA Google Cast Sender機能を追加
- ULIZA Google Cast Sender機能に関連するパラメータを追加